

訃 報

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。(平成 29 年 5 月 10 日までにご連絡をいただいた方々)

回生 氏 名	死亡年月日	回生 氏 名	死亡年月日	回生 氏 名	死亡年月日	回生 氏 名	死亡年月日
28 立岩 鷹平	2012/3/18	45 植松 康郎	2014/9/	49 増澤 國泰	2015/11/21	62 五味 清英	2015/3/7
31 宮坂 水穂	2017/3/5	45 坂田 清次	2016/3/30	49 増田 廣實	2016/6/5	62 古家 利郎	2015/5/16
31 矢島 茂弘	2016/10/11	46 飯島 茂生	2017/4/1	49 宮下 幾藏	2015/11/16	63 有賀 一夫	2016/7/25
32 青木 新蔵	1996/12/11	46 今野 廣久	2016/11/	50 伊藤 愛士	2016/12/10	64 小澤 俊	2017/
33 清水 正男	2014/8/29	46 桑沢 千振	2016/10/3	50 牛山 博美	2016/1/1	64 北原 国男	2017/2/24
34 矢崎 孟伯	2017/2/5	46 栗田 宏	2017/3/6	50 小海 永二	2015/7/21	64 小池 和男	2015/11/14
35 渡辺 長雄	2015/11/	46 横田 秋夫	2016/10/1	50 武井 秀夫	2017/4/3	64 高山 功	2015/1/23
36 石埜正一郎	2016/9/24	47 青柳 繁治	2011/7/16	50 本倉正一郎	2017/3/10	64 浜 正樹	2017/5/9
37 石井 睦蔵	2017/4/13	47 上条 幸雄	2016/2/7	51 瀬木 秀保	2015/12/28	65 古村 浩三	2017/3/27
37 山田 節爾	2007/3/25	47 久保田泰正	2016/5/9	51 丸山 芳郎	2016/12/13	65 高木 洋壽	2016/12/22
38 小林 克己	2016/12/11	47 城取 昭	2014/12/2	52 花岡 炳雄	2017/2/27	65 野村 敏次	2016/10/5
39 木村 調一	2016/10/10	47 濱 昭夫	2017/2/28	52 増沢 政男	2016/9/18	65 花岡 武	2016/
39 小泉 大十	2016/2/1	47 浜 昭祐	2017/4/8	56 飯田 有年	不明	65 林 弘道	2017/3/16
39 五味 達雄	2015/11/25	47 浜 栄一	2017/4/1	56 河西 敏雄	2017/3/28	65 古畑 和博	2017/4/21
39 立石 喜信	2017/1/17	47 原 尚道	2015/6/21	56 永坂 一郎	2016/12/10	65 堀内 大子	2016/3/27
39 宮坂 睦明	2016/5/13	47 平出 康彦	2015/11/	56 林 正高	2016/9/10	65 松田 国男	2017/3/30
39 宮阪 芳喜	2014/9/25	47 堀内 恵	2016/9/15	56 星野 忠司	2015/2/11	66 遠藤 真人	2012/7/30
39 永田 暢男	2016/5/4	48 西沢 寛	2016/2/	56 宮坂 長明	2017/3/19	66 鈴木 慶正	2016/2/17
40 大倉 史郎	2013/12/2	48 伊藤 千足	2016/9/22	56 矢島 毅	2016/2/28	66 宮坂 久吉	2016/7/5
40 小川 祐嗣	2015/11/15	48 植野 公雄	2016/2/14	57 上島 武	2016/8/21	67 立木 孝郎	2017/3/24
40 加々見一郎	2016/12/22	48 植松 光正	2016/6/26	57 守屋 正雄	2016/4/19	69 西川 俊男	2016/7/1
41 三井 全	2015/9/1	48 小口 五郎	2015/11/17	58 小口 正	2016/9/25	69 矢崎 泰久	2017/3/29
41 矢崎 時雄	2017/2/28	48 川北 利雄	2016/6/22	58 小泉 力	2017/2/7	69 箭内 顯彦	2016/7/20
42 伊東正七郎	2014/7/2	48 坂本 喜彦	2016/11/11	58 竹部 武光	2016/6/7	70 伊藤 長重	2016/3/23
42 野明金一郎	2017/1/13	48 田中 芳弘	2016/3/16	58 濱 實	2016/12/18	71 伊藤 純夫	2017/1/21
42 宮坂 信	2017/1/19	48 荻原 之昌	2014/12/27	59 小林 邦明	2015/12/23	73 武井 孝博	2016/6/5
43 今井信太郎	2016/2/13	49 北沢 達也	2017/1/15	59 長瀬 价美	2016/12/22	80 坂本 好明	2014/12/9
43 竹村 美幸	2016/8/3	49 林 奎司	2016/10/15	61 中村 功	2016/5/13	82 金原 光彦	2016/12/11
43 宮坂 金次	2015/11/7	49 林 徹	2017/4/23	62 小川 義人	2016/2/16	87 小林美代香	2015/3/29
44 清水 明	2016/5/17	49 北城 憲雄	2015/10/15	62 上條 長調	2015/5/16	89 小林 冬樹	2015/4/3

事 務 局 だ よ り

事務局長 矢澤 博 (69 回)

◎ご遺族の方から「遺志金」を戴いておりますので、ご報告させて戴きます。

- ・46 回生 栗田 宏様 (恵那市) 2017/4/3 剣道部へ
- ・45 回生 栗林 昭様 (大田区) 2017/4/19 同窓会へ
- ・40 回生 石井睦蔵様 (下諏訪町) 2017/4/20 同窓会へ

◎平成 26 年度に清陵高附属中学校が開校し、その第一期生 80 名全員が中入生 (内進生) として、高入生 (外進生) 160 名と共にこの春 123 回生として入学して来ました。中高一貫校での中入生と高入生とのミックス (混合) された学級・講座編成での学習となり、歴史的な学校改革となるよう、同窓会も支援して行きたいと思ひます。

◎一昨年度と昨年度に矢崎会長を先頭に母校創立 120 周年事業を推進し、同窓生有志により、寄附総額 1,500 万円により、電子黒板付プロジェクターと書画カメラ一式を 25 セットを高校の各教室

に設置し、県立高校では本校が初となるもので、より効果的・効率的な学習ができる環境を支援してきました。

◎同窓会「会員名簿」のデータを活用して、各支部・各学年の幹事の皆さんに、会員名簿に記載されている事項を EXCEL データで提供しております。ご活用下さい。

◎平成 27 年 6 月に発行された「会員名簿」をご希望の方は、事務局までご連絡下さい。

一冊 5,000 円 (税込・送料込) で、発送します。

◎平成 29 年度学校同窓会係の皆さん
山田洋一 (主任・77 回) 功刀裕 (90 回) 五味稔之 (93 回)
藤森美紀 (103 回) 井出匡彦 (学校事務長)
◎事務局
TEL/FAX : 0266-58-0356
E-mail : dousoukai@suwaseiryoy.jp
ホームページ : http://www.suwaseiryoy.jp/
事務局長 : 矢澤博 (69 回) 月・木 (10 : 00-16 : 00) 原則勤務
M-phone : 090-3312-1469

編 集 後 記

IT は人類が知識を得る手段においても、巻物が本になった以来の再革命だという人がいます。そもそもタブレットの元々の意味は「石板」だそうです。人類は長い試行錯誤の果てにまた石板に辿り着いたといったところでしょうか。さて IT で情報を得ることが多くなった昨今ですが、会報の編集をさせて頂く中で、紙に印刷された情報が手元に届くということの意味と威力を改めて感じました。しかし、試行錯誤の余地もあります。次の素数年にはどう変革しているでしょうか。楽しみに待ちたいと思ひます。

多くの皆様のご協力に心より感謝申し上げます。最優秀原稿賞があれば、清陵らしさを最も感じさせて頂いた 50 回生の学年会短信前文に差し上げたいと思ひます。ありがとうございました。

(84 回学年幹事 矢崎宏明)

清陵同窓会報

自反而縮雖千萬人吾往矣

第 43 号 発行：諏訪清陵高校同窓会 発行人：同窓会長 矢崎和広 編集担当：第 84 回生 (昭和 53 年入学)
同窓会事務局：〒 392-8548 長野県諏訪市清水 1-10-1 TEL : 0266-58-0356

「清陵に女子が」
と言われた時代から

総 会
パネルディスカッション

本校は一昨年初めて女性入学者数が男性を上回りました。女子の入学は戦後すぐに始まりましたが、なかなか人数が増えず、ほぼ共学になるのは新校舎の落成を待たなければなりません。これには様々な要因があったと思われますが、当時在学していた女子のみなさんにはいろいろな思いがあったのではないのでしょうか。本年度は今まで特に取り上げられてくること

がなかった「清陵に女子が」と言われた時代から今までを振り返り、「清陵は実は女子が凄い」と言われるであろう新しい時代の学校と同窓会の方向性を考えてみたいと思ひます。女性会員の皆様にご協力いただいたアンケートのデータをもとに、3 名の女性パネラーのみなさんに和やかに語って頂きます。

清水が丘って？

総 会
ミニレクチャー

清陵 OB はなぜか地学にかかわる者が多い、と言われます。三沢勝衛先生の薫陶が現在もいきづいているからなのか。はたまた断層に囲まれた中で生まれて育ったからなのか。清水が丘と呼ばれる母校の地形についてお話をしながら、清陵地学の系譜についてささっと 15 分間のミニレクチャーをお楽しみください。

講師：小口 高 (84 回)
東京大学理学部卒
現東京大学空間情報科学研究センター長
NHK クローズアップ現代にも出演
(地理情報 / 地形研究 / シリア等海外調査)

総会アトラクション

“小講堂” からミニ Live

TSM ユニット
『INOun (いのぶん)』

あの頃小講堂の楽屋から
漏れてきた音を覚えていたかい？
主旋律のない音たちに、
あなたの記憶を重ねてください。

平成 29 年度 定期総会のご案内

女性用テーブル
ご用意します！

若手用テーブル
も用意します

平成 29 年度定期総会 (午後 1 時半より) パネルディスカッション (午後 3 時より)

日時 平成 29 年 6 月 24 日 (土)

場所 ホテル紅や (諏訪市湖岸通り 2-7-21)

議事 ①平成 28 年度会務・会計報告

②平成 29 年度事業計画・予算案審議

③その他

懇親会 (午後 5 時より)

会 費：男性 ¥5,000 女性 ¥4,000

100 回生 (39 歳) 以下の学年は ¥2,500

懇親会前売りチケットは、当番幹事 84 回生 (矢崎宏明) 各地区支部、学年幹事まで。当日受け付けも可
諏訪清陵高校同窓会長 矢崎和広 (幹事 84 回生 次年度幹事 85 回生 サブ幹事 94 回生・104 回生)

寄稿 徳島にて

同級生の学年幹事から頼まれ、執筆しています。変わった職業の人に何か書いて欲しいということだと思ふものの、内容的に外していないといひのですが。

私は、東京地方検察庁特別捜査部長を経て、徳島地方検察庁の検事正をしています。検事の仕事をよく知らない方もおられると思いますが、刑事事件が起こったときに、警察から送られてくる事件の送致を受け、捜査を行った上で起訴、不起訴を判断し、起訴した場合は公判での立証活動をし、刑の執行を監督することが主な仕事になります。扱う事件には、殺人、強盗、傷害などの凶悪なものから、オレオレ詐欺などの特殊詐欺を含めた詐欺事件などの経済犯、知能犯のほか、痴漢、万引き、交通事故、交通違反まで色々なものがあります。また、政府の法律家の役割なども担っており、法務省で多くの検事が勤務するほか、内閣府、警察庁、外務省、金融庁、国税庁などに出国したり、在外公館へ駐在し、アジア諸国へ法支援整備のために赴いたり、法科大学院で教授をしたりしている者もあります。さらには、検事には、あらゆる刑事事件について捜査する権限が与えられており、検察独自で捜査をすることがあります。そのような独自の捜査を行う部署が、私が部長をしていた特捜部になります。特捜部には、10年以上在籍し、政治家や中央官庁の事務次官による贈収賄事件、銀行の破綻処理に関連した事件、上場会社の粉飾事件、道路公団幹部による談合等事件、政治家秘書による政治資金規正法違反事件、脱税事件などといった事件に関わってきました。証券取引等監視委員会へも出向し、そこでは、行政と刑事事件の橋渡しの立場から粉飾事件、インサイダー事件などにも関わったことがあります。特捜部で扱う事件は、政治と関わっていたり、経済的にも影響が大きい事件であったりして、色々なことに配慮をしなければなり

斉藤 隆博
(84 回生・中央大学法学部)
徳島地検検事正
前東京地検特捜部長



ません。また、世の中で起きる出来事へは、水面下で流れる情報の収集や対応も含めてレスポンスが早くなければなりませんし、自分たちが何を行っているのかについても捜査中は極力知られたくないということで、結構神経を使う仕事でした。事実が解明できて事件がうまくまとまって行くこともあれば、そうでないこともあるのですが、やりがいがありました。

私(84 回生)が高校へ通っていた当時は、将来自分がこのような仕事をしているとは思っていませんでした。どちらかというと長野県全体に反権力の志向があるのだと思いますが、諏訪清陵高校は、何と言っても「自反而縮雖千萬人吾往矣」を校是とする学校ですから、反骨精神をその中心に置いています。また、生徒の自治を伝統とし、自由な気風が溢れていたと思います。服装も自由でしたし、バイク通学も有り、授業は、大学方式で生徒が教室移動、体育の授業では生徒が勝手に試合をしているといった感じでした。清陵祭のファイアーストームの熱狂的で自由な雰囲気はよく覚えていますし、教室移動のどさくさに紛れて部室でサボったりもしたものでした。高校時代は、こんな雰囲気の中、本田勝一さんの本であるとか三書房出版の本だとかを読んでいましたので、検察のことはよく知りませんでしたが、警察とか権力一般に対しては良いイメージは持っていませんでした。このような私が、今は、検事をしています。検事という仕事は、権力の権化のように見えると思いますし、それもある面では真実であろうと思いますので、高校時代の志向とは別の道にきたようにも思えます。しかし、別の面では、検事は、権力に対峙する存在でもあるので、清陵の生徒であったところと結局志向は変わらなかったのかなという気がします。

ちなみに、検事は全国各地を異動するのですが、勤務が難しい場所として京都、

岡山とともに長野が上がる場合があります。理屈を言う人間が多く、損得勘定に関係なく、納得しないとなかなか折れないということであると思いますが、皆さんはいかがでしょうか。

このような私は、今、四国の徳島県で暮らしています。長野からは遠く、高校時代には住むことは考えたこともなかった土地です。阿波踊りで有名な阿波の国には、四国 88ヶ所の遍路巡りの始まりである 1 番札所から 23 番札所までがあり、私もこのお遍路をやり、結願しました(88ヶ所すべて回り終えることを「結願」といいます)。こんな道を車で通れるのかと思うほど細い道を通り、寺に近付いたところから歩くと、山深い中に大きな伽藍が出現します。そこまで高い山ではないのですが、長野とはまた違った人里離れた山の深さを感じます。四国の山を歩いている時にも、故郷の雪の被ったハケ岳やアルプスと比較してしまうのは、私が諏訪で育ったからで、清陵での学生生活もどこかに染み付いているのだと思います。

寄稿 清陵女子

小平 陽子
(89 回生・東京藝術大学美術学部)
グラフィックデザイナー・イラストレーター
アトリエ KODAIRA
<http://yokokoda.p2.weblife.me/index.html>



私が在学した頃から清陵に女子が増えた時代と記憶している。1 クラスの三分の一が女子。そして、ちょうど息子が清陵へ入学した年に地方会が無くなり、清陵の女子比率が男子を上回った年もあるようだ。そしてほぼ全員スマホ持参の今。当時の校長先生も自らフェイスブックを駆使し、清陵生も校内のスマホ使用の是非について議論し時代は変わっても清陵らしさを感じた。伝統ある清陵に女子がいることを否定された時代から、変化の過渡期を私なりに思い返してみた。

■清陵祭ポスターの思い出

私が清陵に入学した当時はエアブラシイラストレーションが一世風靡しており、清陵を志した理由の 1 つが、当時の美術部の先輩方の作品がとてもハイレベルでエアブラシを駆使した男気あふれる清陵祭ポスターに私が憧れていたから……さすが清陵だけあって、センスや腕の立つ人が多く、当時の清陵祭ポスター選考はとても難関だったように感じた。

私は 2 年の時ポスター投票で票が一番に集めた。だが印刷採用されたのは、天文ドームの写真を使った作品。今回は天文ドーム取り壊しの年だから、悪いね、わかるよね? と美術の先生に説明された。私が描いたのはスポーティな女の子がロードバイクを青空の下抱え立っているオシャレでポップな絵であったが、清陵らしさはない。返す言葉がなく涙を吞んだ。そして 3 年の時、清陵らしさ、それでいて自分らしい作品を一生懸命考えた。天からイメージが降りてくるのを待った。そして夜中じゅう描いて作品が仕上がったのは明け方だった。この作品が選ばれ最後の年の清陵祭で雪辱を果たす事ができた。



当時の清陵祭ポスター

息子達のファイアーストームや民の作法も、少しずつ変化を遂げている様子だが、全身ずぶ濡れになりながらも、清々しい気持ち……これは時代が変わっても、清陵生皆さん共通の思い出だと思っている。

そして大学進学、最近ベストセラーになった「最後の秘境・東京藝大」という本のとおり、まさに秘境だったこの大学へ。風変わりにはあたりまえ、今度は本気の個性追求、これは正直キツイ。いい絵なんてみんな描ける、描くだけじゃなんの意味も持たないという中で模索があった。そしてアート界もまたビジネスとしての側面を持つとなると、もはやどう生きるのかという問題に。最後は自分に正直に、深くも浅くも考えた。(これは今後も続く……一緒に飲んで語りましょう笑)

でも、すみません。私は考え抜いた結果、当時は絵が描けて、お嫁さんになれたらなーとしか思っていませんでした。私はヒット商品さえ作れば自宅でも仕事を受けられるのが魅力的な企業を選び、全国主要デパートのコーナーに私の名前の入った商品がずらり並んだ事を喜んだ。そして家庭優先の仕事の仕方を選んだが……すみません。子育てや家事を甘く見ておりました。これもまた秘境であり、一大事業であった。



毎年描き続けた子供の成長

こんなゆるふわな母の生き方を息子が舐めてかかる時期が大変でした。清陵で伴侶と出会った私は、いやいや、この生き方も大切じゃないか? 人生のパートナーは機を逃さずゲットせよと、息子に

は母からの家訓としてそう伝えた。現在一生懸命探している模様……

■生き方多様化とデザイン

企業デザイナーとして働き始めた頃、イラストは完全手描き、文字は写植。だが今では私も PC とペンタブレットで、デザインをし絵も描く。これがエアブラシ時代を思わせるなかなかの使い心地で、デジタル化によりあらゆる媒体へ再構築でき、とても可能性を感じる。プロジェクションマッピング、3D プリンターなど新しい物が個人で操れる身近な物になったが、誰もが使える反面、まだデザイン性、アートの要素は未熟で、あらゆる業界でもっと洗練されていく余地が大きいと感じる。指導で関わる子供達を見てみると、アニメ、ゲーム、ネット文化が感性のベースを占めている。だが決して嘆かわしい事でなく、これからを創り出すキラキラとした若者たちの感性は昔と同じ。その成長を興味深く見ている。

また、アナログ的表現がネット発信により別の価値を持ちはじめた。創作や表現は万人がその楽しさを体感する人生のアクティビティである。

91 回生の三井ひかりも、また同じ大学の音楽学部で学んだ声楽家の妹であるが、子育てに奮闘しながら二期会に所属し、長野県の市民オペラコンサートを支えている。その舞台美術協力する中で、地元で市民を巻き込んだ文化活動も生き方デザインであると感じた。

プロダクト開発からサービス、教育、ひいては生き方、死に方まで、これからの時代はデザインされるべきものでいっぱいである。

■清陵女子会の発足

先輩方のご尽力で、世代を超えた清陵女子達との交流、又、バブル期の洗礼をうけた同世代の清陵女子交流が再燃した。御柱年の昨年、縁あって子供達に郷土文化を伝える御柱紙芝居を製作し、第 1 作目として諏訪圏図書館全てに収蔵して頂けた。これも読み聞かせ活動から清陵 OG 三人が集まり出来た企画。故郷の仕事をはじめ、首都圏企業とのお仕事に関わる事ができ清陵ネットワークにとっても感謝している。先日の東京清陵会の後、社会を支える清陵女子目線と、家庭を支える清陵女子目線で、今の女性の多様な働き方について語りあった。女性に伴って男性も大きく変化せざるを得ない時代、話の終着点は……共に、これからの清陵男子もガンバレ!

信州諏訪の酒、真澄です。

- 上質な真澄を最適状態でお客様へ ●真澄でお客様の食卓を和やかに
- 人と街に優しい酒蔵に ●日本酒を世界酒へ

1662(寛文2)年の創業から350年あまり。真澄は昨年より一年分背筋を伸ばして四つの夢の実現に励みます。皆様の益々のご健勝をお祈りいたしますと共に、真澄蔵元に倍旧のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

www.masumi.co.jp
www.facebook.com/sakemasumi

信州が生んだ天下の銘酒
真澄
MASUMI
七号酵母発祥の酒蔵
宮坂醸造株式会社
〒392-8686 長野県諏訪市元町1-16
TEL.0266-52-6161 FAX.0266-53-4477



同窓会活動の 更なる充実に向けて

同窓会長 矢崎 和広 (68 回生)

新年度、母校は中高一貫校としての実質的なスタートを切りました。多少心配しておりましたが附属中学一期生の 80 名全員が無事清陵高校へと進学しました。

中高一貫教育の検討の中で、中学から高校への連携の方法で熱い議論が交わされました。附属中学生 80 名全員を同じクラスとして高校へ進学させるか、附属中学から高校へ進学する 80 名と高校から入学する 160 名をシャッフルして、互いに切磋琢磨できるクラス編成をするかの検討でした。母校は学校、同窓会の合意として後者を選びましたが、当時私のおりました県教委の中には、高校進学時に他校に移る生徒がいるのではないかという懸念がありました。

今回附属中学生全員が清陵高校へ進学し、力強い第一歩を踏み出したことに對し、今後に大いに期待をしたいと思ひます。

また 120 周年事業に加え、新たに篤志寄付を頂き、長野県の公立高校としては最も充実した ICT 教育の環境整備が完成しました。現在、中高一貫による時代を先取りした授業が展開されております。視察の数も多くなり、遠くは沖縄県議会議員の方々にもおいでいただき、高いご評価を頂きました。改めてご協力いただきました方々に心より御礼申し上げます。

同窓会活動も母校の更なる飛躍を支援すべく、新年度は下記の事業に力を入れて進めていきたいと思ひます。

○85 回生で女子の入学者が 60 名を超えてから、入学生女子比率が年々多くなりました。現在、85 回生以降 (53 歳以下) の同窓生の女性比率は 40% 近くになっています。今後同窓会事業を推進するにあたり女性会員の積極的な参加が必要不可欠です。各支部、各学年での「女性会」等の設置をご検討ください。

○「クラブ活動・自反会同窓会後援会」へのより一層の財政的支援をお願いします。(おかげさまで年度末で目標額の 80% を越えましたが 100% には至りませんでした。)

○ふるさと納税制度を活用した「諏訪清陵高等学校の教育環境の整備」の推進依頼。

○清陵生と同窓生との交流会を企画し「キャリア教育の場」の提供、運営に協力する。

日本は今、地方創生が国内政策の最大の課題となっております。何度も申し上げてきましたが、地域が生き残るためには、「良い会社」「良い病院」「良い学校」が必要不可欠です。諏訪地域における「良い学校」のニーズに応えるためには、母校を名実ともに進学校として復活させることであり、清陵における中高一貫教育の充実が最後のチャンスだと思ひております。同窓会会員の皆様の力強いご支援をよろしくお願いいたします。

終わりに、会員の皆様のますますのご活躍とご健勝を祈念申し上げます。



退任の辞

前学校長 石城 正志

3 年前、校長として赴任した年に附属中学校が開校しました。またそれを待っていたかのように文科省による高大接続改革が動き始めました。そのことについて私は、3 年前の同窓会報に「本校が失いかけた輝きを取り戻すための天祐だ」と書かせていただきました。同時にあちこちで、「医師から余命 3 年を宣告された気分だ」と言いふらし、その「天祐」を生かすために残された時間がそれほどないことを強調し、危機感を煽ってきました。

その余命が尽きました。この 3 年間、私は、考え得る全てのことに手をつけ、出来る限りのことをやってきました。その自負はあります。しかし、求められるのは結果責任です。私は、自らの言った「天祐」を生かすことが出来たのでしょうか。ひとつだけはっきりしていることは、この 3 年間に、誰もが認めるような成果を残すことは出来なかったということです。

結果が出るとしても、それは私の去ったあとのことになる。自分に出来るのは次の時代を準備することだけだと悟った私は、1 年前の同窓会報に『バトンの受け渡し』と題して、私が退職したあとのことについて、「何を言おうが、何をしようが、本校の伝統を促進することは残り、阻害することは消えていくということではかないのかもしれない」と書きました。

退任したいま、私に出来ることは、次の時代のためによかれと思ひ準備したこと、模索したことが、旧制諏訪中学、諏訪清陵高校、諏訪清陵高等学校附属中学の伝統に合うものであり、はかなく消え去ることなく、そのことにより本校が本来の輝きを取り戻してくれることを願うことだけです。

そして、この 3 年間、至らない私を支えてくださった矢崎同窓会長をはじめとする同窓会関係者の皆さま、献身的に生徒に向き合ってくださいました職員の皆さま、そして常に学校の主役である生徒諸君に、心よりの感謝の意をお伝えすることだけです。本当にありがとうございました。

校長のバトンはすでに後任の西沢先生にお渡しいたしました。同窓生でもある私は、今後もひとりの同窓生として母校に顔を出すかもしれませんが、それはあくまでも同窓生としてのこと。ここであらためて、諏訪清陵高等学校・附属中学校のますますの御発展を祈念し、校長としてのお別れの御挨拶とさせていただきます。



倜儻不羈

学校長 西沢 宏

諏訪清陵高等学校同窓会会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素より母校のために物心両面にわたって温かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。私は、退職された石城正志校長の後任として、本年 4 月より諏訪清陵高等学校ならびに附属中学校の校長を務めさせていただいております。百二十年余の歴史と伝統を誇り、加えて、中高一貫教育や SSH など新しい取組も力強く推進してきた本校の舵取り役は、力不足の私には荷が重いのですが、精一杯努めさせていただきますので、どうか、よろしくご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

さて、唐突ですが、「倜儻不羈 (てきとうふき)」という難解な漢語があります。「才気がすぐれ、独立心が旺盛で、常軌では律しがたいこと」という意味の言葉ですが、新島襄が臨終の床で「同志社に於いては倜儻不羈なる書生を圧束せず…」と言に残したこと、現在も同大の「自ら行動する力を育み、一人ひとりに自分の可能性を気づかせる」という教育理念に継承されている言葉だそうです。私がこの言葉に出会ったのは、司馬遼太郎の『この国のかたち』でした。土佐藩の気風について述べた部分で、大隈重信が自らの出身藩 (肥前佐賀藩) のガリ勉主義の藩風をののしり「一藩の人物を悉く同一の模型に入れ、為に倜儻不羈の氣象を亡失せしめたり」と批判していることや、中江兆民や坂本竜馬の例を挙げ、土佐藩は「倜儻不羈の一手販売のような土地だった」ことなどが書かれていました。『この国のかたち』文庫版 1 1993 年文春文庫) 私は、須坂市の出身で本校 OB ではありませんが、教員として諏訪地方の 2 高校にお世話になったこともあり、いつもそう遠くないところから清陵高校を羨望の眼差しで見えてきたような気がします。そんな私が抱いてきた清陵生のイメージとは、時流に流されることなく、自らを律し、主体的に行動する頼もしい生徒達の姿であり、それは、「倜儻不羈」の氣象に通ずるところがある、そんな風に勝手に思ってきました。いま、これまでとは違い、内から清陵を見て、ともに学校をつくって行く立場となりましたが、その思いは決して「勝手な思い込み」ではなく、むしろ「確信」に変わりつつあります。

今年は、附属中学校出身の生徒が高校に進学し、本当の意味で中高一貫の真価が問われる年であり、また、中断していたスーパーサイエンスハイスクールに再指定され、新たな探究的活動の取組が始まる年でもあります。同窓生の皆様には、変わらぬご支援と御協力をお願い申し上げます。



つながりの第一歩を 踏み出して

附属中学校
副校長 田中 幸一

「もっと高校生と交流したかった。」「私たちが高校に進学したら、中学生と高校生がさらにつながれるよう、その橋渡しになりたいと思っています。」

この 4 月、一期生 80 名が清陵高校へと進学しました。附属中で過ごした生徒たちががいよいよ中高一貫 6 年間の第 3 期「広げる」のステージに入りました。この一期生を架け橋に、ここまで創り築きあげてきた土台を礎に、本校の一貫教育がさらに前進しますよう中高職員が一丸となり、同窓会の皆様、保護者・地域の皆様のお力をいただきながら、次の 3 点を重点に取り組んで参りたいと思ひております。

- 1 中高教員がさらに連携し ICT を有効活用しながらその教科の本質に迫る教科指導を充実させていくことで本物の学力を身に付けさせていくこと
- 2 高校受検のないことで得られる「ゆとり」を十分に生かし多様で体験的な課題探究活動を充実させることで主体性や思考力・判断力・表現力の伸長を図ること
- 3 中高の生徒同士や地域の方々など異年齢や多様な価値観とのふれ合いや交流活動を充実させることで豊かな人間性や社会性、キャリア観を醸成させていくこと

また、この 3 年間を通して見えてきた課題もいくつかあります。その 1 つが冒頭での一期生の言葉に象徴されます。併設型中高一貫校として、中高職員レベルでの連携もさることながら、生徒レベルでの連携についてです。清陵祭に代表される学校行事をはじめ、学友会活動、部活動、そして学習活動における中高生徒のよりよい「つながり」はどうあったらよいのか。本年度はこの点を生徒たちと対話しながら具体的に進めていく年だと思ひております。

さて、4 年前の中学棟完成に際して、同窓会の皆様からご寄贈いただきました丸テーブルと椅子のある図書コーナーで、本を読み、勉強をし、友だちや教員と語らう姿や、全ての教室に入れていただいた書画カメラやプロジェクタなどを活用して学習する姿は日常の風景となりました。この日常となった今だからこそ改めて、本校の存在意義や教育理念を皆でしっかりと再確認すると同時に、多くの皆様にお支えいただいているからこそ今の日常があるのだということを職員、生徒、保護者で再認識しながら取り組んで参る所存です。同窓会の皆様におかれましては、本年度もお支えいただけますようよろしくお願いいたします。

去る 4 月 25 日、中学棟講義室で中高校友会による第一回合同役員会が行われました。委員会ごとに中学生と高校生が互いに顔を合わせ、今後どのような連携や交流ができそうなのかを意見交換する姿がありました。つながりの第一歩が踏み出されました。

平成 29 年度定期総会 ミニレクチャー 楽しく役に立つ地形学

小口 高 (84 回生・東京大学理学部)
東京大学空間情報科学研究センター センター長・教授
諏訪市出身



■自己紹介

中一の頃まではプラモデルや電気工作といった「物作り」に興味がありました。その後は音楽にはまり、清陵ではロック・ポップス系の TSM というサークルと古典ギター部に所属していました。しかし音楽を職業にする勇気はなく、大学に入学した時には、以前の興味に沿って工学部の電気系か機械系を専攻する予定でした。一方、新たに始まった東京での生活に当初は違和感が強く、自然が豊かな諏訪をしばしば思い出しました。その後、理学部に地学科地理学コースという自然を研究する場があることを知り、方針を変えてそこに進学しました。

進学した直後に教授だった鈴木秀夫先生から、出身校が三澤勝衛の学校ですと指摘されました。鈴木先生は、旧制諏訪中学で三澤勝衛に教わった地理学者の矢沢大二先生を尊敬されていました。予想外の指摘でしたが、自分に合った場に来たと感じました。まもなく、大学院に進学して地学や地理学の研究者を目指したいと思うようになりました。

研究の対象としては地形を選びました。周囲を山に囲まれた諏訪の景観への関心が背景にあったと思います。地形を実際に目で見て特徴を理解するために、徒歩やバイクで野外調査を行いました。一方、地形図を用いた計測を行ったり、その結果をコンピュータに入力して集計したりする作業を室内で行いました。後者はかつて工学部志望だった自分に適しており、次第にその種の研究の比率が増えました。このこともあり、1998 年に地理情報をコンピュータで分析する研究を行う部局として東京大学に空間情報科学研究センターが創設された際に、理学部から異動しました。以来そこで研究者として活動しています。

■地形学

地形を研究する学問分野は地形学 (Geomorphology) と呼ばれています。「地」で始まる学問分野は多く、主なものには地理学、地質学、地球物理学などがあります。地形学は日本や英国などでは地理学の一分野になっています。実際、中学や高校の地理の教科書には河岸段丘や扇状地といった地形の説明があります。一方、米国やイタリアなどでは地形学は地質学の一分野とみなされる傾向があります。地形学の研究では浅い地下の地質も調べることが多いことを反映しています。さらに地球物理学の研究者が地形に関する数値シミュレーションを行うこともあります。このように地形学は、複数の分野の知識や手法を活用する学際的な学問です。

地形学の研究は多種多様ですが、最も基本となる作業は地形

の記載と分類です。ある地域にどのような地形が分布しているかを地形図、空中写真、リモートセンシング画像などの判読と、現地での観察や測量によって調べます。地形を詳しく分類するためには、地形の成因と形成時期の調査も必要です。たとえば高校の地理では扇状地として一括されている地形を、「土石流で 5 千年前に形成された扇状地」といった形で細分します。この際には地層から得られる情報が重要になります。さらに、多様な測量方法で得られた地表の形態を示す数値情報をコンピュータで分析することにより、地形の特徴を定量化し、分類の客観性を高めることも可能です。

個々の地形の成因と形成時期がわかると、地域全体の地形の発達過程を再現できるようになり、過去の特定の時期に関する地形図 (古地理図) を制作できます。さらに、地形をとりまく環境を考慮して、地形の形成を規定した要因を検討することもできます。たとえば標高が低い地域では、寒冷な氷期には海面が下降し、温暖な間氷期には上昇したことが地形を変化させてきました。標高が高い地域でも、氷期と間氷期では雨の降り方や地表の植生が異なり、その変化が地形に影響を与えています。さらに地殻変動や人為による環境の改変の影響が強くみられる場合もあります。

■地形学の応用

上記のような検討の成果は、我々の生活の場である地表の理解に役立ちます。NHK の人気番組「プラタモリ」では、地形の特徴や成因が歴史時代などの人の活動としばしば結びつけられ、その解説を地形学者が行ったりしています。美しい自然景観の理解にも地形学は有用です。私は TBS の番組「世界遺産」で地形が取り上げられた際に、番組の制作を何度かお手伝いしました。また、地形学のアウトリーチのために、美しい地形の解説をツイッターを用いて行っています。

災害の予測や軽減にも地形学は有用です。たとえば、過去に斜面が崩れてできた地形を把握し、その分布を環境要因と関連づけると、地域の土砂災害の危険度を推定できます。地形は地表の水流を規定するため、洪水や津波とも密接に関連します。さらに大地震を起こす原因となる活断層の研究も、地形学者が牽引してきました。

地形学は万人が知っている学問分野とはいえませんが、楽しく役に立つと考えています。地形学に関心を持っていただければ幸いです。

「清陵に女子が」 と言われた時代から

女性パネラー 3 名によるパネルディスカッション



高木 蘭子さん (67 回)
東京大学 教養学部
株小諸新聞社 総務担当
元県議・元県教育委員



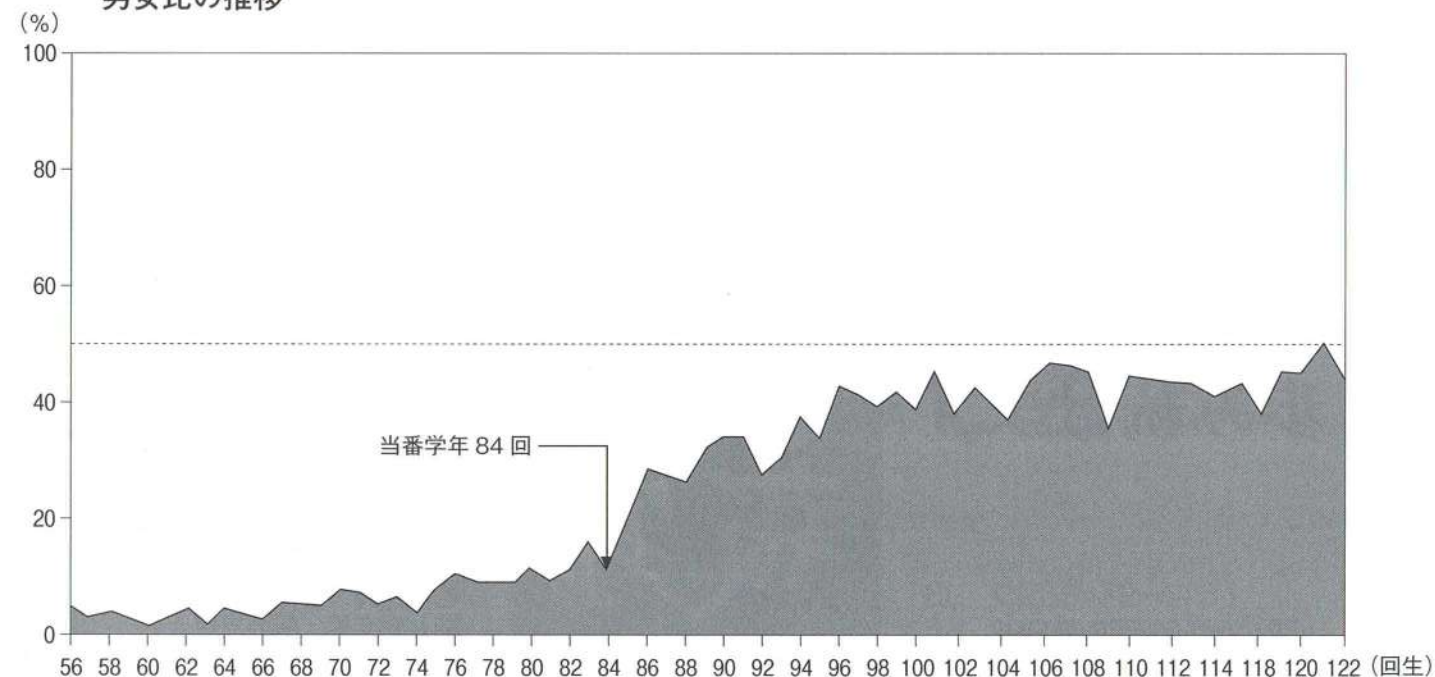
眞田 明美さん (84 回)
東京女子大学 文理学部
㈱日立製作所
IT プロダクツ統括本部
企画本部広報部 部長



藤森 美紀さん (103 回)
信州大学 教育学部
諏訪清陵高等学校
附属中学校
教諭 (英語・技術)

各世代の女性パネラーに、在校当時の思い出、
同窓会の今後、若い世代へ伝えたいことなどをお話いただきます。

男女比の推移



最先端技術にはロマンがある

理想を追求した **ノイズカットトランス**

ノイズ障害防止の切り札で、近未来に先駆けるトランス型ノイズ防止素子です。



高度情報化社会のアキレス腱＝不要電磁波・ノイズ障害の防止に尽くす
株式会社 電研精機研究所
創業者 (工博) 矢ヶ崎昭彦 (47 回)

本 社：〒203-0042 東京都東久留米市八幡町1-4-21 TEL 042-473-3745(代) FAX 042-474-0613
大阪営業所：〒550-0013 大阪府大阪市西区新町1-7-5 TEL 06-6538-1118(代) FAX 06-6538-2777
ノイズトラブル相談室 ノイズトラブルに関するご相談・調査・技術援助等を承ります。 URL <http://www.denkenseiki.co.jp/>

主人公小森千晶が諏訪桜が丘高校に女子生徒一期生として入学し奮闘する連続テレビ小説「かりん」。入学式で生徒代表挨拶を述べる千晶にカエルでいたずらをする男子生徒が描かれています。そんな先輩がいるものかと思って見ていたものですが、あながち嘘でもなかったようです。男子学生に混じっての校内生活を送る女子学生。多数を占める男子学生とは少し違う視点をもって学校生活を送っていたのではないのでしょうか。

一昨年、母校の入学者数が男女逆転しました。これを機に、女子が少なかった時代の最後とも言える私ども 84 回が当番となる本年度の総会は「清陵の女子」をテーマとすることにしました。そこで、初期の女性会員対象のアンケートを作成しご協力頂きました。

ご返信頂いた回答はどれもたいへん丁寧で示唆に富むものばかりでした。ご協力に対し改めて感謝申し上げます。殊に傘寿を越えてられているはずの初年度 (56 回) の皆様の返信数と返信の速さと文章の量が全学年中最高だったことには畏敬の念を抱かざるを得ません。以下、初期の先輩方のご回答原文の抜粋とともに、所感を交えたまとめを掲載させていただきます。

女性会員対象アンケート概要

■第一次アンケート

対象 56 回生～71 回生 (初期 15 年間) の女性会員 118 名
方法 12 月～1 月にかけて郵送 切手貼付した返信用封筒を同封
返信 45 通

■第二次アンケート

対象 女性会員全般
方法 1 月～2 月にかけてメール・口コミにより依頼
返信 42 通

当時の様子

- ・庭に置いておいたカバンの中にトカゲの死体を入れられたイタズラや、生物学教室の机の中にラブレターのような落書きをされたことなど、可愛らしい？いたずらをされました。
- ・古い校舎で寒い時には窓枠などストーブで焚いたりして、すべてにわたりパンカラでした。
- ・移動した各教室の机に彫られた先生方の“アダナ”。先生の姓よりアダナを先に覚えました。いまだに顔とアダナは出てくるのに姓が出てこない先生もいます。
- ・校友会役員に立候補者がなく推薦者を投票。推薦候補にされたこと。特に成績が良いわけでもなく目立つ生徒でもなかったもので、理由は女子であるということしかなかった。おもし

戦後の学制改革に伴い義務教育は原則男女共学とされましたが、高等教育においては対応を任される形となっていました。昭和 21 年東京大学が女性受け入れを宣言したことが大きく報道され、女性の大学入学への意識が全国で高まりました。松本深志、伊那北は旧師範学校女子部から数名の編入者を受け入れたことから自然な形で共学が始まりましたが、清陵は女子学生を受け入れるべきかの議論を経て、独自で決断をしたようです。

共学化の経緯・議論

- ・上諏訪中学で 1・2 年の担任であった先生が 3 年になる年に清陵高校に移り、先生方に共学の門戸を開くよう働きかけをしたそうです。その話 (共学) に先生方の中にも、校友会にも同窓会にも反対論が出て職員会議では大変だったとのことを入学後に知りました。最終的には校長 (千野光茂先生) の決断というか英断で踏み切ったようです。ですから女性の受け入れ体制が十分ではないまに見切り発車的に共学が始

ろがってする男子に半分あきれて半分は仕方がないとあきらめていた。

- ・卒業時先生に、異性関係で一度も職員会議で話題にならなかったことを聞き、ラブレターも一度ももらわなかったし、誘われたこともなしで。一人くらい声がかかってもねー、と嘆かれた。
- ・小学校で長い間世話になった先生が家までこられてまさか清陵とは、と。しかし祝ってくださった。
- ・部活の代替として女子が集まって食事する部屋を事務員室の隣に設けてくれた。ただし、雨漏りがして畳にきのこが生えていた。
- ・男子に二葉との中だちを頼まれたことがあります (笑)。

まったのではないかと思います。それにしても清陵が 60 余年も前に男女共学に門戸を開いたことは後輩の皆さんに知って頂きたいです。

反対する風潮

- ・2 つ上のいとこが上級生だったが「女のくるところではない」と言われた。
- ・男子生徒が女子が清陵に来ることに反対する風潮が強かった。

地域と
歩み続けます

<http://www.nagano-np.co.jp>



本社／〒392-8611
諏訪市高島3丁目1323-1
TEL 0266-52-2000

長野支社・伊那支社・東京支社
諏訪湖総支局・茅野総支局
松本支局・富士見支局
駒ヶ根支局・辰野支局

昭和 24 年初の女子学生 14 名 (56 回生) が清陵に入学するわけですが、新聞で大きな写真付きで取り上げられるなど地域の注目を浴びたようです。初年度ということで各中学が進路誘導した結果まとまった数の入学となりましたが、翌年以降は 7 名 5 名 2 名と少数の入学が続き、4 年後 (60 回) には 0 名となってしまいます。二桁入学が続くようになるのは実に 12 年後、昭和 36 年以降からとなりました。

周囲の反応

- ・入学後、南信日日新聞 (現長野日報) に女子の集合写真が掲載された。町の中を歩いていると他校の生徒が振り返って見ていたりした。

入学の動機には能動的なものと受動的なものがありました。『反対する父親を中学の恩師が説得』といったドラマのような構図がいくつも見られましたが、やはり学業のため (大学進学・医師志望・究学心など) が最も多く、次いで多かったのが周囲のすすめでした。

また、共学に行きたかった、女子校に行きたくなかったといった、「二葉以外の選択肢としての清陵進学」は、現在の清陵の女子学生にはない感覚ではなかったでしょうか。

大学進学

- ・医師になりたかったので全く深く考えず選びました。
- ・大学受験の予定だったので、二葉高校より受験に有利かと思いました。
- ・当時清陵高校は諏訪でトップの進学校であったこと。兄も清陵高校へ通っていた。

恩師のすすめ

- ・清陵が共学の話を中学校に持ってきたのは中三の 3 学期のはじめ頃かと思う。担任の先生ほか複数の先生方の推薦で、清陵への受験を決めた。父は反対したが先生方の説得に負けて承諾した。
- ・私は大学進学は考えていなかったのに清陵に入学したいとは思いませんでしたが、当時清陵が女子生徒を受け入れることになって、ある程度の人数を必要としていたようでしたので、私のようなものがその中に入れられたものと思います。
- ・中学校の先生に勧めていただきました。あまり深く考えず、最高の学校に行ってみようと思えました。

男子校に

- ・“以前は男子校だったが女子も受け入れている。中学でがんばれば女子でも清陵に入れる”という単純なもの。憧れや壁を崩そう等という気持ちはなかったと思う。
- ・内気な性格だったので男子の多いところだと変われるかと思った。
- ・いなかの中学から行っても大変だろうからとか、男女関係が心配とかあまり意味のない気づかいはあった。入学後は親はやはり心配したらしい。
- ・親類のある人は大人になってから女性の友人の数が少なくて寂しいのでは、と心配されました。

「二葉でない」という選択

- ・父の「女は女らしく」という口ぐせ (父の願い？は定かではないですが) 今でいうジェンダー差別に反発して、女子高には行きたくなかった。父は入学後に勉学の面ではサポートしてくれたが「女らしく」の口ぐせは変わりませんでした。今考えると「しなやかに、柔らかに行動しなさい」というのが真意だったのかもしれない。
- ・女子だけの集団に入りたくなかった (当時二葉は女子校でしたから。でも大学は女子大になってしまいました。が、自立した女性が多くて良かったです)。

車検・点検・整備・钣金・自動車販売・各種保険

八幡商事株式会社

代表取締役会長 両角 庄二郎 (52 回 双樹会)

〒391-0001 長野県茅野市ちの 1061 番地
(ちの上原 旧国道 上原八幡交差点)

TEL 0266-72-4131
FAX 0266-72-4132

後述にありますが、清陵卒で SBC アナウンサーになられた方が話題になったことがあったほか、この時代すでに卒業後はもちろん在学中も、清陵の女性は女子中学生たちの憧れの存在でもあったようです。

あこがれ

- ・清陵からアナウンサーになった方がいて、いいなと思ったこと。
- ・近所のお姉さんが清陵に行っていてあこがれていました。
- ・好きな人が清陵に行ったから。

トイレ・更衣室が十分だったという回答は 1 人もありませんでした。設備面では非常に苦勞されたようです。校舎がきたないことも女子にとっては苦痛であったようです。

校舎がきたない (なんてもんじゃない)

- ・油を塗る床掃除 - 油臭い (ガソリン臭) 廊下。
- ・教室がきたない (洋服が汚れやすい) トイレが少ない。

初期の皆さんは人数も少なかったこともあり、体育の授業はほとんど遊び程度の内容が続いていたようです。それなりに楽しかったようですが、きちんとした体育教育という面では不満が残っているようです。

また、84 回生前後の数年間、柔道の授業を男女混合で行うという、現在の感覚では考えられない授業が行われていた時代がありました。アンケートには特に苦情めいたものはありませんでしたが、よく保護者が黙っていたもんだ、と今でも当該世代では語り草となっています。

てきとうな、でも楽しい体育

- ・晴れたらテニス降ったら卓球。マラソン大会前はランニングでとても楽しかったです。
- ・体育が女子だけ集まってやるので (ほとんど指導もなく自主練習) 運動不足とサボってもいいという身勝手を通したがあとで考えると良いやり方ではなかった。男子と一緒にできる限り行動すべきだった、と思う。
- ・「女子は勝手に (テニス or 卓球) やりなさい」でしたが、少数であってもやはり教科として指導し、身体を育てる学問としての意味を大切にすべきだったと、今現在は感じています。

男子の視点から見るとたいへんだったのではないかとと思われる女子学生の清陵生活ですが、思いのほか苦情は少なく、設備の面以外ではむしろ楽しく快適だったようにも見受けられます。先生方からは大切にされ、男子学生からは遠巻きに崇められるといった情景が見えてきます。

ただ、やはり少数人数ゆえの心細さのようなものがどこかにあったようですし、「場違い感」のような雰囲気からかかなり気を



初めての女子生徒 (56 回)

- ・トイレが汚すぎる。教室の床が油で保護され汚いのはあまり気持ちの良いものではありませんでした。
- ・窓ガラスがないところがあって冬は校内でもコートを着ていた。

大事にされた？

- ・少ない女子を大事にしてくださり①諏訪湖一周マラソン②端艇で湖を一周したこと③女子だけで体育の二人の先生がつきそってキャンプに行ったこと。
- ・女子は大切にされたのではないのでしょうか。今では「化石」のような話ですが。
- ・1 年生の時、同級生と卓球部に入部したら、初めての女子でどう扱ってよいかわからず、ほっておかれた。
- ・甘やかされたこと。男子はとても親切だった (友人は男は皆親切で優しいと思っていて結婚に失敗したと、よく言っている)。

遣っていたことも見受けられます。

遠 慮

- ・京都奈良の修学旅行はご迷惑と思いやめました。
- ・とても内気だったので下を向いて歩いていた。
- ・自分の消極性の為、折角興味深い人達が沢山いたのに男子生徒との交流は不十分。もっと学ぶべきところを吸収すれば良かったと今になっては思う。
- ・昼食のパン販売がありましたが女子は並んでいても男子のパワーに負けなかなか前の方に進めなかった。
- ・男性の質実剛健な牙城を目の当たりにして、入学したのは間違っていたのではないかと感じた。迷惑だったのではないかと感じた。

飛びぬけて優秀なゆえに清陵に入学した女子学生も、それゆえに勉強については苦勞の跡も伺えます。一方、先生方の素晴らしい、大学に比肩する授業、才能ある同級生などに感謝する言葉が多数ありました。

すばらしい先生方とすごい学生達・難しい勉強

- ・先輩後輩同輩の男性として魅力ある人、知的に大人びている人たくさんいて「知ること」「話すこと」「教えてもらうこと」「教えること」が楽しかった。
- ・先輩女子学生がたいへん眩しい存在に思いました (勉強においても下級生に対する配慮においても)。

最初は特別扱いだったり遠慮したりしていた女子学生も、70 回前後から、男子だけだった活動に女子も参加する場面が増えてきます。男女隔てなく活動できる喜びと楽しさを多くの方が書いておられます。「この年、〇〇が、初めて…」といった記述が示すように、何代もの学年にわたって繰り返し現れる何人もの「勇者」が、ひとつひとつ壁を取り払ってきた積み重ねであることも見えてきます。

楽しかった思い出

- ・残雪の中、徳本峠越えて上高地焼岳登山。清陵祭で演劇に出たこと。その後八剣神社で朝方までおしゃべりしたこと。諏訪湖往復ボートを漕いだこと。白樺湖畔へ女子だけでキャンプしたこと。
- ・男子女子とへだたりがなくファイアーストームを囲んでさわ

- いで、その夜は近くの女子友達の家に泊まったこと。
- ・清陵祭で松本深志高校からやってくる徒歩隊と迎える清陵生合計 150 名の朝食を作ったこと。朝四時ごろから準備しました。
- ・ファイアーストーム 私たちが一年の時に 3 年生の女子のリードで初めて女性が参加した。泥だらけになって体操着は薄茶色に。

街の健康支援拠点

大坂屋薬局

問屋 全大坂屋薬局 有限会社 大坂屋常太郎商店

無菌調剤室完備 代表取締役 藤森和良 (91 回生)

諏訪市清水 2-7-22 電話 0266-52-0309 (代) FAX 0266-52-0310

薬局 電話 0266-52-7756 FAX 0266-52-7869

大坂屋薬局 湯の脇 諏訪市大和 3-5-7 電話 0266-53-1440 FAX 0266-53-1422

諏訪清陵高校 OB・OG 諏訪湖一周マラソンのご案内

恒例の諏訪湖マラソンは、例年のとおり母校の伝統行事に加えてもらい OB・OG 大会を同時開催いたします。多数の皆さんの参加と応援を期待しご案内いたします。

1. 日 時：10 月 24 日 (火) 女子 8:40、男子 9:00 スタート
2. コース：スタート・ゴール 湖畔石彫公園 約 19.4 km
3. 受 付：湖畔石彫公園スタート地点 午前 8 時よりゼッケン受取後スタート地点へ
4. 参加費：マラソンのみ 2,000 円、懇親会まで 3,000 円
5. 懇親会：ゴール後 正午頃より、諏訪市老人福祉センター (ゴール近く)
6. その他：健康診断もお忘れなく、雨天の場合は受付時に判断

諏訪湖マラソン OB・OG 会 会長 横山嘉一 (63 回) 会計 唐沢千明 (76 回) 問合せ先 原 英充 (65 回) 電話 0266-58-3547

やきとりと釜めしの店

定休日：月曜日 電話：0266-5213288

鳥梅 しゃいのみ酒場

定休日：日曜日 電話：0266-58-1500

鳥梅

代表取締役 進藤 実 (96 回生) (今井)

内科・消化器科・小児科

小松内科クリニック

院長 小松 郁 俊 (69 回生)

諏訪市中洲神宮寺 245-18 TEL. 0266-53-7631

卒業後、女子大に進んだ方が少なからずいらっしゃいます。極端な環境の変化と思われますが、柔軟に対応されていたようです。また、一般の大学や就職先の男女比が清陵時代と似ていて、ある意味免疫ができていた、男性への対処の仕方に慣れていた、ということもあったようです。

都会に出てしまうと友人はもとより同窓生とは減多に出会えなくなるわけですが、もともと人数の少ない女性にとってはことさらその傾向は強いからでしょうか。「一人で」「自分で」という言葉が目立ったように感じました。

しかし母校に誇りをもち、校歌・校訓を胸に、切磋琢磨した友との思い出を励みに、それぞれの道を切り開いてこられた姿が垣間見られます。

大学で・社会で

- ・女子大で女子高出身の人から「さぞもてたのでしょうね」と言われるのに閉口しました。
- ・上京しても割と清陵の名を知っている人がいて驚きました。尊敬されることもありました。
- ・清陵出身というと「長野県の男子校ですね」とか言われます。清陵出身の先輩・後輩が頑張っているのを見ると頼もしく思います。
- ・昭和 30 年 SBC のテレビアナウンサー初の公募試験にて入社。採用前の会社側の調査に“清陵高校卒”は当時は異色であった様だ。校風“千万人と雖も吾往かん”は、私の道の選択の支柱となっている。
- ・女子が非常に少ない時代だったのでやはりスゴイという目で見られた。
- ・学業を終え、諏訪に帰って結婚し、住んでいる人が少なく、全く交流がありません。地域では二葉同窓会の活躍が目立ち、私たちは何かと埋もれている感じがします。

誇 り

- ・清陵で培われた自治独立独歩の精神に支えられ、意にそぐわないときは 1 人で行動しても割に平気でいられました。
- ・学年で女子数名という不自由な環境であったが、当時としては男子と比して学べたというプライドを持てたこと。社会に出て男子をあまり意識せずに発言したり物事を進めていられる基礎ができたような気がするこの年令 (79 才) まで仕事を続けてきた中で私自身幹部の仕事が多くほとんどが男性社会中心で、女性であることを横において仕事遂行しなければならぬ時の身の処し方の原点は、清陵時代の過ごし方にあったように思う。
- ・仕事など苦しいことがあっても、あるいは孤立した時があっても歌の文句 (千万人と雖も吾往かん) に救われた。質実剛健の魂が植えつけられ見かけより中身が大事と考えてきた。自分で考えて自分で行動してきた。

女性管理職比率の政府目標が 30% なのは「黄金の 3 割」理論に基づいているとか。85 回 62 名、86 回 88 名、以降は 3 割が続き、新校舎落成の 93 回には 100 名の大台を超えました。ほぼ共学ムードと思いきや、力関係ではすっかり逆転しているようにも見受けられます。

ほとんど共学

- ・女子が増え、普通の共学校になったこの頃では、逆に男子生徒に同情を覚えます。時代と共に求められる姿は違えど、真の清陵男子であって欲しいと、ただただ願っております。
- ・現在清陵の 2 年生に娘がいます。まさに、初めて女子の数が男子を上回った学年です。学友会長も清陵祭実行委員長も立候補するのは女子。女子でも良いとは思いますが、男性の考え方、女性の考え方がうまくバランスのとれる学校、社会が理想だと思います。って考えると、男子、がんばれ～ですね。



研究室のストーブを囲む女子生徒

昭和シェル石油特約店
株式会社 **細 川 商 店**
諏訪市諏訪二丁目10番4号 ☎本店 (0120) 210-613

相 談 役 細 川 昭 八 (51回)
代表取締役社長 細 川 洋 一 (84回)
常 務 取 締 役 細 川 浩 二 (86回)

医療法人 **栗林眼科医院**

理事長 栗 林 利 治 (75回)

〒392-0001 諏訪市大和 3-5-5
TEL 0266-52-2648

同窓会役員経験者の皆様からは、経過や問題点、実際に行っていた改革やそれに伴うご苦労など、具体的にご回答いただきました。これまでも様々な試みを行っていただいていたことがよくわかりました。

残念ながら総会に参加されたことがないといった方が多く、具体的な意見は少なかったですが、今回を機に参加して頂くことで少しずつ参加しやすい工夫ができればと思います。下記は寄せられたアイディア・提案です。

同窓会に対して

- ・子育ての時期～大学受験の時期は女性は参加しにくいようです。夫の協力、理解が必要かもしれません。
- ・女子の役員を増やす。
- ・女性が役員になって仲間を呼び集めるようになれば女性の参加は増えるだろうけれど、集まりが女性にとって魅力のあるものになっているかは疑問。役員さんは女性たちに声をかけていますか？
- ・紅やの同窓会にも顔を出したことがありますが、落ち着かず、同級会も少ない。女子は無視ですね。
- ・同期会ならより多くの方に出席いただけるのではないのでしょうか。われわれの時代は本当に女子が少なかったのも、他の学年の方よりは結びつきが強いような気がします。
- ・あまりかたい会ばかりでなくコンサート等もたまには良いのでは。
- ・連絡が徹底していないように思います。
- ・活動が一部の人に限られているように思います。出席しにくいです。
- ・女性の方が同窓会に参加しにくい事情 (子育て、家事 etc) もまだ多いと思いますので、活動報告の中に女性の動向を盛り込んだ内容を入れることで間接参加の気持ちになればと思います。
- ・女性参加について。託児コーナー (部屋) があると出席できる方もいるかも、と思います。私は自分の都合がついたり、行こうと思ったら出席するのですが、人によってはお話ししたい方が出席するかどうか気になる方もいらっしゃるかもしれません。個人情報問題もありますので難しいかもしれませんが…。
- ・女子が半数になってきた現状で今後伝統をどのように改革し守っていくのか、心配でもあり楽しみでもあります。
- ・同窓会の雰囲気はかなりお歳の方々が作っているし、女子

清陵に女子がとけこみ、活躍されてきたことの根底には、「自治」の伝統から先生と生徒の壁すらも低い平等な校風があったと思われます。女性の役員が増えたり、総会の企画などに多くの女性が関わって頂くようになれば、おのずと参加しやすいものになっていくのかも知れません。

きくち泌尿器科クリニック
Kikuchi Urological Clinic

院長 **菊池 俊樹**

(83回生)

〒392-0021 諏訪市上川3丁目2314番地
TEL : 0266-78-1045



生活応援

みんなの暮らしをバックアップ!

お葬儀・仏壇・墓石・和伊レストラン・ケータリング
生活雑貨・ギフト・ご婚礼・りんごの会

代表取締役社長 太田 博久 (86回生)



生活応援企業

松本・岡谷・諏訪・長野・上田・佐久・伊那
本社・諏訪市中洲5723-3 (諏訪ふれあい広場)
Tel:0266-54-3555 Fax:0266-54-3553
☎ 太田屋 ☎ 徳島 ☎ http://www.ohtaya.co.jp/



清陵祭女子騎馬戦（昭和 57 年の清陵祭から登場）

内科・小児科・胃腸科
在宅医療・訪問診療・往診

まつもと 医療法人 松本医院

院長 松本 宙明 (88 回生)

〒392-0007 長野県諏訪市清水 2-4-12 TEL.0266-52-3247

みなさまに育てられた

信州・市民新聞グループ

諏訪・上伊那地域において
7つの新聞で街の話題をお届けしています。

代表取締役社長 薩摩 建 (94 回生)

〒394-0028 長野県岡谷市本町 3-8-30
購読 0266-22-8001 (遠方郵送可) 広告 0266-22-8000



30
30th ANNIVERSARY

皆様に支えられ 30 周年
「大切なあなたとこれから」

ホテル紅やは 2017 年 7 月に改築オープン 30 周年を迎えます



〒392-8577 諏訪市湖岸通り 2-7-21
www.hotel-beniya.co.jp 0266-57-1111

御菓子処 寿堂

塩最中、季節の和洋菓子、あんころ餅、赤飯

竹村 義憲 (84 回生) 寿美 (120 回生)

諏訪市諏訪 2-1-17 電話 0266-52-2555
営業時間 7 時半～19 時 元日休業

未来に向けて

- ・高校時代は学ぶことが多いので試験ばかり目標にするのではなく、広くスポーツ、趣味、雑学に目を向けるのが良いと思います。
- ・高校時代に受けた教育、部活、交友を通して経験したことがそれ以後の行動や考え方、趣味に影響があったと思っている。私の時代は「女のくせに」セクハラ当然だったが、今はずっと女子の環境になったと思っている。
- ・清陵は校歌にあるように自分の道をまっすぐに追い求めることを学ぶ学校です。大学に入ってもっとまじめな生き方を求められるようになりましたが、基本は清陵で培われた気がします。まわりに関係なく自分の大切と思う道を見つけ、誇りをもって進んでほしいと思います。
- ・女性の経済的社会的自立はまだ厳しい。大企業志向を抜け出して技（わざ）を身につける方向を探してほしい。スキルを身につけて面（おも）を上げ、頑張してほしい。
- ・自身の考えをしっかりと持って我が道を見つめ、自分探しの旅を続けてください。いまだに勉強不足を感じます。
- ・10 代後半の若い時を勉学の基礎だけでなくクラブ活動も大いに楽しんでよき友人を作りたいと思います。男女共に頭も心も柔軟に様々なことに挑戦してください。自立した女性になるためにたくさんの古典や図書を読んでください。できれば学校図書館が充実しているといいですね。司書の力量が必要です（ちなみに鳥取県では県立図書館大学図書館市町村立図書館が知のネットワークで繋がっており、借りたい本が次の日に宅急便で最寄りの公共図書館に届けられるシステムが構築されており全国的に誇れる図書館となっております）。
- ・昔の思い出話はその時代を反映していることから、時代を感じ伝えるという意味で話したい。今は女性が働き、子育てし、生活を充実させようとする社会になってきていますが、自分の人生はその“さきがけ”を歩んできたと思います。その中で、後輩にヒントになればうれしく思う。そんな機会を設けていただくと嬉しいです。まだ少々頭と体が動くうちにみなさんとお会いできると有難いです。
- ・若い人たちは深くものを考える生き方を身につけてほしいと思います。人間は社会的生活を営むことで身の回りを、社会環境を、国と地域を保っているのです。AI の点数計算では決して解決できないものです。深く考え人と係わり理解し合うことを大切なことと思ってください。

- ・後輩へ。世の中には本当にいろいろな考え方、立場の方がいます。どうしようと悩むことも多くありますが、女性・男性関係無く天から見ている自分に、地上に生きる自分が自分に恥じること無く生きられたらそれでよいのではないかと思います。清陵の生活はそう生きる力をつけてくれたと思います。高校生活楽しんでください。
- ・卒業後 60 年もたつと世の中変わります。またこの 60 年の変化は特別の速さでとてもついていけません。新しい方たちは新しい方たちで過去にとらわれることなく、新しい形をきずいてください。
- ・少子化がすすむ中で女性の社会進出が加速し、さまざまな分野でハイレベルの女性の能力が求められています。女子生徒の皆さんがんばってください。
- ・皆さんは可能性の塊。やりたいことは何でも挑戦しましょう。世界へ飛び出しましょう。
- ・今は中高一貫となり、昔の清陵らしさというものが少し薄れてしまったように思えます。中高一貫になったからといって何も悪いことはないのですが、無くなってしまったものや変わってしまったことなど先輩から語り継がれたものを少しでも途絶えることのないよう守ってほしいです。私も、父や兄たちから当時の話を聞いて知ったこともたくさんあります。伝統が全てではありませんが、他の学校にはない清陵らしさを守ってってください。
- ・部活や生徒会活動に積極的に参加することをお勧めします（積極的に行動すれば良かったと少々後悔あり）。
- ・地方会なくなり残念です。在校生の皆さんにはそれでも自主自律の精神を養っていただければと思います。



駅伝のゴールで声援をおくる（昭和 36 年）

中国雲南省、長江の源流である金沙江のほど近くに、世界遺産に指定されている古都・麗江があります。冠雪した玉龍雪山の横長の山体を望み、標高の高い諏訪によく似た盆地です。清陵生が「麗江」「金沙江」と聞けば、「ああ麗水に金砂あり」がふと頭中によぎると思います。清流の水路を縦横にめぐらせ、城壁を持たないこの美しい木造の古城を治めていた民族は、古来一妻多夫の母系社会であったそうです。縄文のビーナスに象徴される諏訪の文化にも通ずるものを感じ、少数ながら学年を静かに支えて（支配して？）くれていた私どもの学年の女子の当時の姿が浮かんできたりします。

今回のアンケートに書かれた女性同窓生のしなやかな想いは、ひとつひとつが輝かしく眩しいものに見えました。自分の考えを持ち、しっかり立って堂々と生きてこられた自信にあふれたものばかりです。

清水の中に金砂がきらめいていれば、たとえ一粒二粒だったとしても、それは麗水と見えることでしょうか。戦後・旧校舎時代の清陵を麗水たらしめたのは、女子学生という金砂だったのではないのでしょうか。第二校歌作者の中島先輩は、未だ見ぬ戦後の清陵女子の飛躍を、予見されていたのかもしれません。

共学となって久しい清陵。しかし「実は女子がすごい」素地は 65 年間着々と築きあげられたものでした。清陵同窓会も新しい時代を迎えています。一歩ずつ前進していく必要があるのではないのでしょうか。もちろん「男女ともに手を携えて」です。

※アンケート回答はできるだけ原文のまま転載することを心がけましたが、編集の都合で多少省略や変更をさせていただきました。

※アンケートをまとめたものを同窓会ホームページに掲載いたします。また、原本は同窓会事務局に保管させていただきます。

(矢崎宏明・84 回)

平成 29 年度同窓会報「学校だより」

平成 28 年 4 月 6 日、平成 28 年度の入学式（中高合同）が行われ、高校生 240 名（男子 135 名、女子 105 名）及び附属中学校生 80 名（男女各 40 名）が入学しました。中学校 1 年生から高校 3 年生まで 6 学年の生徒約 960 名が同じ敷地内で学ぶ最初の年度となりました。

それでは、生徒の活躍を中心に、この 1 年間の学校の様子をお知らせします。（以下敬称略）

高等学校運動系クラブ

全国高校総体（インターハイ）には、ボート競技の女子クオドルプル（中村朋実・進藤磨有子・佐藤奏光・斎藤美結・小川奈穂）、女子ダブルスカル（今井陽香・入江悠以）が出場しました。また、女子テニスの征矢愛耶乃が、激戦の県予選を 6 位で勝ち抜け、全日本ジュニアテニス選手権大会北信越予選大会への出場を果たしました。

■長野県高等学校総合体育大会の主な成績

＜陸上部＞

宮坂駿吾：走高跳＝ 5 位
長澤 妙：走幅跳＝ 5 位

＜陸上部＞駅伝競走大会

女子＝ 6 位
※宮坂万理・相良琴美・上原 舞・諏訪春乃・三井咲良

＜女子テニス＞

征矢愛耶乃：シングルス＝ 6 位

＜山岳部＞

小池慶哉・立石瑞生・名取 河・杉村意仁＝ 8 位

＜水泳部＞

宮本杏樹：自由形 50 m＝ 6 位、背泳ぎ 100 m＝ 6 位
河口菜桜：バタフライ 200 m＝7 位、個人メドレー 200 m＝6 位

＜端艇部＞

男子クオドルプル＝ 2 位
※佐藤友哉・小林大河・秋山豊人・松瀬暁岳・吉村浩司
土橋亮仁：男子シングルスカル＝ 2 位
榎本暉央：男子シングルスカル＝ 3 位
女子クオドルプル＝ 1 位
※中村朋実・進藤磨有子・佐藤奏光・斎藤美結・小川奈穂
大概茉里奈：女子シングルスカル＝ 2 位
今井陽香・入江悠以：女子ダブルスカル＝ 1 位

■ブロック大会・全国大会等の成績

＜陸上部＞

宮坂駿吾：走高跳＝ 8 位
長澤 妙：走幅跳＝ 17 位

＜水泳部＞

宮本杏樹：自由形 50 m・背泳ぎ 100 m＝出場
河口菜桜：バタフライ 200 m・個人メドレー 200 m＝出場

＜端艇部＞北信越大会

男子クオドルプル＝ 9 位
土橋亮仁：男子シングルスカル＝ 8 位
女子クオドルプル＝ 4 位
大概茉里奈：女子シングルスカル＝ 5 位
今井陽香・入江悠以：女子ダブルスカル＝ 6 位
女子学校対抗＝ 2 位

＜端艇部＞全国高校総体

女子クオドルプル：準決勝＝ 4 位
女子ダブルスカル：準々決勝＝ 4 位

■長野県高等学校新人体育大会等の主な成績

＜水泳部＞

宮本杏樹：自由形 50 m＝ 2 位、背泳ぎ 100 m＝ 2 位

河口菜桜：個人メドレー 200 m＝ 7 位、同 400 m＝ 2 位

＜陸上部＞県新人体育大会

外川太一：400 m＝ 4 位
井出純一朗：110 mH＝ 3 位
關 凱人：3000 mSC＝ 8 位
笠原理央：走高跳＝ 4 位
宮坂万理：800 m＝ 5 位

＜陸上部＞北信越新人陸上競技大会

井出純一朗：110 mH＝ 6 位
外川太一：400 m＝出場、關 凱人：3000 mSC＝出場
笠原理央：走高跳＝出場、宮坂万理：800 m＝出場

＜端艇部＞

男子クオドルプル＝ 2 位
※野村佳旦・土橋亮仁・林 大誠・松瀬暁岳・吉村浩司
女子クオドルプル＝ 2 位
※井出祥子・浅川愛衣・波多野有紗・伊藤梨奈・増木 李
入江悠以・齊藤美結：女子ダブルスカル＝ 2 位

＜男子テニス＞

団体＝ 3 位
※小林拓哉・宮下歩季・茅野涼平・堅谷絃人・藤森悠仁
飯塚涼平・有賀隆世・藤森康成・唐澤 巧

■選抜大会等の成績

＜端艇部＞第 39 回信毎諏訪湖レガッタ

今井陽香・入江悠以：女子ダブルスカル＝ 1 位
県勢 4 年ぶりの優勝

＜端艇部＞第 30 回中部高等学校選抜競漕大会

女子クオドルプル＝ 4 位→全国選抜大会へ
男子クオドルプル＝準決勝 6 位
入江悠以・齊藤美結：女子ダブルスカル＝ 6 位

＜端艇部＞全国高等学校選抜ボート大会

女子クオドルプル＝準決勝 4 位
＜女子テニス＞全日本ジュニアテニス選手権大会長野県予選
征矢愛耶乃：U 18 シングルス＝ 6 位→北信越大会へ

＜女子テニス＞全日本ジュニアテニス選手権大会北信越予選
征矢愛耶乃：U18 シングルス＝ 2 回戦まで

高等学校文化系クラブ

全国高校総合文化祭（全国総文祭）に、化学部、天文気象部、音楽部、文学部、かるた部、書道部、将棋部が、全国高校ギター・マンドリン音楽コンクールに古典ギター部が、さらに声楽アンサンブルコンテスト全国大会に音楽部（中高合同）が出場しました。

また、書道部の有馬遥と林あかねが全日本高等学校書道コンクールでの部門賞（最高賞）受賞が評価され、平成 28 年度児童生徒教育委員会表彰を受けました。

＜書道部＞

全日本高等学校書道コンクール
有馬 遥：「書譜賞」＝部門賞（最高賞）
林あかね：「始平公造像記賞」＝部門賞（最高賞）
藤森真梨子：「準雁塔聖教序賞」＝準部門賞
団体：優良賞

長野県書道展

北原麻由＝特選（最高賞）
藤森真梨子＝金賞
矢島怜奈＝金賞

信州書道展

林あかね＝文部科学大臣賞（最高賞）
藤森真梨子＝長野県知事賞
団体＝最優秀校

＜音楽部＞長野県ヴォーカル・アンサンブルフェスティバル
ダイヤモンド賞→全国大会へ

＜古典ギター部＞

全国高校ギター・マンドリン音楽コンクール＝努力賞
長野県高等学校ギター・マンドリンフェスティバル＝優秀賞
→平成 29 年度全国大会への出場決定

＜文学部＞第 17 回長野県高等学校文芸コンクール

河西 悠 散文部門 「彼方」 最優秀賞
笠原悠生 散文部門 「とりあえず」 佳作

＜かるた＞

全国高校総合文化祭 百人一首かるた部門
下総莉奈 長野県チーム選手として出場
長野県高校総合文化祭かるた大会

船津琴美〔有段〕3 位
小松愛菜〔上級〕1 組 2 位

＜将棋部＞第 46 回長野県高等学校将棋選手権大会

萩原拓也 個人 A 級＝ 1 位→全国大会へ

＜フォークソング部＞

Power Live 2016 K（県大会）
特別賞（ベスト 8）in bloom
※川上華美・中谷祐紀・小口朋花・大北一貴・小池 仁
Power Live 2016 KF（県大会）
準最優秀賞（第 2 位）upsurge
※林 優志・大北一貴・小池 仁・浅見洸佑

学友会行事等

昨年度の会報でお伝えしたように、27 年度入学生は女子生徒数が男子生徒数を上回っていますが、女子が学友会活動等においてイニシアチブをとるケースが多くなっています。平成 28 年度後期学友会長（任期は 9 月から 29 年 2 月）、29 年度前期学友会長（任期は 29 年 3 月から 8 月）、28 年度研修旅行委員長、29 年度清陵祭実行委員長いずれも女子が務めています。

7 月 1 日から 4 日まで学友会最大の行事である第 66 回清陵祭が行われました。文化系クラブにとっては、日頃の練習・研究の成果を発表する重要な機会です。コモンスペースには、様々な催しが行われ終日賑やかでしたが、音楽系クラブについては、

各会場に多くの観客が来場し、充実した発表を行っていました。

9 月 5 日には伝統行事の一つ端艇大会が、ナックルフォアの男子、女子、混成の 3 種目クラス対抗で行われました。本年度は、昼過ぎに強風のため予選途中で中止となりました。生徒は夏期休業明けから、放課後下諏訪町漕艇場で練習し大会に臨んだわけですが、残念な結果となってしまいました。

10 月 25 日には第 103 回湖周マラソン（中学は第 3 回）が行なわれました。

SR 事業

本校は、平成 14 年度から 27 年度の 14 年間、文部科学省から SSH（スーパー・サイエンス・ハイスクール）に指定され、研究内容等について高い評価をいただいてきました。残念ながら不採択となった 28 年度は、SR（サイエンス・リサーチ）事業を本校独自に立ち上げ、同窓会や県教育委員会の「サイエンス・アソシエーション・プロジェクト」のご支援もいただきながら、SSH 時代の取組を継承する態勢をつくってきました。信州大学との連携による「遺伝子操作体験実習講座」、セイコーエプソンとの連携による「分析化学体験実習」、東京大学木曾観測所との連携による「天文基礎講座及び天文講座」、3 月にはアラスカ大学フェアバンクス校で「海外科学セミナー」（アラスカ研修）を実施しました。

長野県学生科学賞では、「セリウムによる BZ 反応の分離とその波形の解析」が県議会議長賞、「ふたご座流星群～二点観測による軌跡解析～」が優良賞を受賞しました。

SSH 時代には課題研究が時間割の中に位置づけられており、研究時間が保障された中での取組が可能でしたが、28 年度の SR としての課題研究は、放課後を中心とした活動となりました。しかしながら、探究心、プレゼンテーションの能力、ポスター等の発表資料のまとめ方などは、県内他校と比べて優位性を保持しているのではないかと感じています。平成 29 年度は、SSH に改めて指定され、新たな歴史を刻もうとしています。意欲的な生徒の活動を期待しています。

平成 29 年 3 月 4 日（土）に第 69 回卒業式が行われ、235 名（男子 129 名、女子 106 名）が学び舎を後にしました。（120 回生）卒業生の進路状況は次頁の表のとおりです。

平成 28 年度末 教職員人事異動

転・退職職員		
氏 名	転出先等	
石城 正志	退職（茅野高校）	
北澤 潔	教学指導課 高校教育指導係	
松野 志保	退職	
小松 文夫	退職	
阿部 訓久	退職	
池川 慎吾	埼玉県高校教諭	
今井 隆	松本県ヶ丘高校	
和田 直也	退職	
伊藤 哲雄	箕輪進修高校	
伊藤 広昭	梓川高校 松本筑摩高校	
堀口 翔太	諏訪二葉高校 岡谷工業高校	
藤牧 淳	松本深志高校	
矢崎 知広	諏訪西中学校 教頭	
須藤 一明	上田建設事務所	
有賀 敬子	諏訪保健福祉事務所	

新任職員		
教科等	氏 名	前任校等
校長	西沢 宏	野沢北高校
教頭	加藤 尚也	伊那弥生ヶ丘高校
国語	竹内 佳一	諏訪二葉高校
	古屋 典子	
地歴公民	山本 正和	屋代南高校
数学	宮崎 一彦	木曽青峰高校
	山田 洋一	岡谷工業高校
理科	波多腰 啓	中野西高校
	森澤 太平	新規採用
保健体育	神戸めぐみ	
芸術(美術)	武居 厚郎	
英語	城取 恭子	伊那中学校
中学校	名取 克裕	富士見中学校
事務	小口 有子	南信教育事務所
	河西 優希	
	駒木 敬子	

平成 29 年度 (2017 年度) 入試結果 (平成 29 年 4 月現在)

卒業生数: 235 進学者数: 154 就職者数: 1 進学率: 65.5%

国立大学	現役生	過卒生	合計
北海道	2	2	4
東北	2		2
秋田	1		1
山形		1	1
福島	1		1
茨城	1		1
筑波	4	1	5
宇都宮	1		1
埼玉		1	1
千葉		1	1
お茶の水女子	1		1
電気通信	2		2
東京		1	1
東京外国語	3		3
東京学芸	1		1
横浜国立	2		2
新潟	3	1	4
富山	1	1	2
金沢	2	3	5
山梨		1	1
信州	17	5	22
静岡	1	2	3
名古屋	2	4	6
名古屋工業	1		1
神戸		1	1
広島	1		1
香川	1		1
国立大学合計	50	25	75

公立大学	現役生	過卒生	合計
岩手県立		1	1
国際教養	1		1
茨城県立医療	1		1
高崎経済	2		2
前橋工科大学	1		1
埼玉県立	1		1
首都大学東京	1		1
横浜国立	1		1
富山県立	1		1
都留文科	4		4
山梨県立		1	1
長野看護	2	1	3
長野	1		1
岐阜薬科	1		1
静岡文化芸術	1		1
公立大学合計	18	3	21

私立大学	現役生	過卒生	合計
酪農学園	1		1
つくば国際	1		1
流通経済	1		1
国際医療福祉	1	1	2
埼玉医科	2	1	3
文京学院	2		2
獨協	5	2	7
文教	1	1	2
神田外語	1		1
千葉工業	5	1	6
秀明	1		1
了徳寺	1		1
青山学院	1	1	2
大妻女子	1		1
学習院		1	1
北里	7	2	9
共立女子		1	1
杏林	3		3
国立音楽	1		1
慶應義塾	2		2
工学院	1	2	3
國學院	1		1
国士館	2		2
駒澤	5	1	6
実践女子	2		2
芝浦工業	4	1	5
順天堂	2	3	5
昭和女子	2		2
成蹊	4	3	7
成城		3	3
専修	5	4	9
大東文化	2		2
拓殖	2		2
玉川		1	1
多摩美術	1		1
中央	8	4	12
津田塾	4	1	5
帝京	1		1
東海	2		2
東京音楽	2		2
東京家政	4		4
東京経済	2		2
東京工科	2	1	3
東京女子	2		2
東京造形	1		1
東京電機	1	3	4
東京農業	8		8
東京薬科	3	5	8
東京理科	2	7	9
東邦	3	1	4
東洋	15	5	20
日本	17	3	20

私立大学	現役生	過卒生	合計
日本女子	2		2
日本体育	1		1
文化学園	1		1
法政	9	5	14
星薬科	1		1
明治	12	6	18
明治学院	3	2	5
明治薬科	4		4
立教	2	2	4
早稲田	6	2	8
麻布	3		3
神奈川工科	1		1
神奈川	4	1	5
新潟医療福祉	3		3
金沢工業	1		1
佐久	1		1
長野	1		1
日本赤十字豊田看護	1		1
金城学院	2		2
中部	1		1
豊田工業		1	1
名古屋外国語	5		5
南山		1	1
日本福祉	1		1
鈴鹿医療科学	1		1
京都外国語		1	1
京都産業	1		1
京都女子		1	1
京都薬	1		1
同志社	2	1	3
立命館	12	10	22
関西	2		2
関西外語	1		1
近畿	2		2
神戸薬	1		1
奈良		1	1
立命館アジア	1		1
私立大学合計	236	93	329

国公立・私立短大	現役生	過卒生	合計
長野県短大	3		3
松本短大	2		2
その他 短大	2		2
短大合計	7		7

大学校	現役生	過卒生	合計
海上保安大学校	1		1
航空保安大学校	1		1
防衛医科大学校		1	1
大学校合計	2	1	3

平成 28 年度 同窓会総会開催報告

日時 平成 28 年 6 月 25 日 (土)

会場 諏訪市 ホテル紅や

当番 83 回生

【総 会】13:30~

【シンポジウム】15:00~

◎テーマ「清陵時代と今の自分: その関わり」

◎パネリスト

春山 明哲 (68 回生) 早稲田大学客員上級研究員、
第 4 代日本台湾学会理事長

中山千恵子 (83 回生) 音楽プロデューサー

矢島 学 (93 回生) 日本テレビ アナウンサー

◎ファシリテーター

後藤 敏 (83 回生) 富士見高原病院 診療部長

それぞれのパネリストが自分の高校時代の生活や思い出を語り、「古き良き時代」の清陵を会場と共有しました。春山氏は、「地研」名物教師、牛山正雄先生から受けた大きな影響や、第一校歌作詞者の伊藤長七という人物像を語り、中山氏は当時まだ人数の少なかった「清陵女子」の生活で培われた男女区別ない経験が、ラルク・アン・シエル、ゴスペラーズなどの有名アーティストを育て上げた女性プロデューサーとして成功した要因になっていると話しました。また矢島氏は、自らのプロフィールの座右の銘に「自反而縮…」と書くほど影響を受け、旧校舎から新校舎へ変

わる時代を過ごした思い出と、現在の報道アナウンサーという仕事の基になっている清陵魂を話しました。箱根駅伝の実況風なしゃべりも飛び出し、大いに会場を盛り上げました。

【懇親会】17:00~

懇親会の冒頭のアトラクションとして、幹事学年である 83 回生でシンガーソングライターの藤森敬一氏のミニライブが行われました。藤森氏は長野県内で小中学校教員として活躍していましたが、夢を求めて平成 28 年 3 月に早期退職して現在シンガーソングライターとして活動しています。

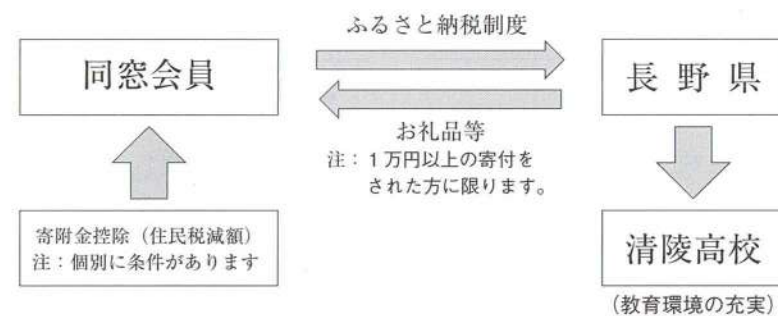
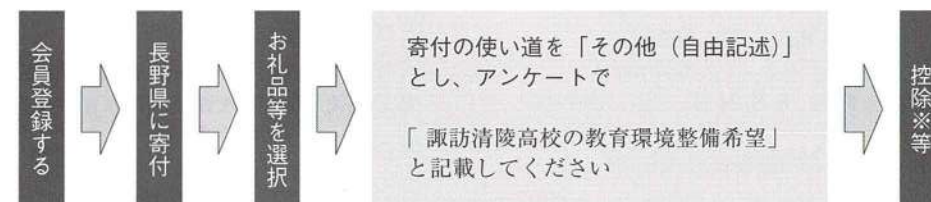
今回の懇親会は、若い年代層の参加を図るために 100 回生 (38 歳) より下の学年は通常会費 5,000 円を 2,000 円にした結果、初めて同窓会に参加する会員が増え、総勢 300 人を超える同窓会員が参加して盛大に懇親会が開催されました。

会の中では、昨年度幹事学年 82 回生が制作して当番幹事が着用する幹事ハッピーが、今回の幹事学年である 83 回生から来年度当番幹事の 84 回生に引き継がれました。

最後はステージ上で 84 回生が先導し、会場全員が校歌を大きな声で歌い、広い世代が懇親を深めた同窓会が閉じられました。

長野県外在住の同窓会員の皆様へ

ふるさと納税制度 を使って間接的に 母校への寄付 ができます

右記のホームページから簡単に さとふる www.satofull.jp

※給与所得者は控除に必要な確定申告を不要とすることができます。(ふるさと納税ワンストップ特例制度)

詳しくは 諏訪清陵高校事務室 まで
お問い合わせください。TEL: 0266-52-0201
Mail: seiry-hs@pref.nagano.lg.jp

吉水 齒科医院

吉水 知恵美 (84 回生)

茅野市本町東 3-46
TEL. 0266-72-3459

剝意 仙岳

代表取締役社長
小口慶一郎
(84 回生)<諏訪本店>
諏訪市
湖岸通り5-17-3TEL: 0266-
58-3515<松本店>
松本市
深志2-2-15
TEL: 0263-
35-7849

平成 28 年度 諏訪清陵高校同窓会 会務報告

- 4 . 6 諏訪清陵高等学校 122 回生入学式
 新生 241 名（女子 107 名） 矢崎和広会長祝辞
 新生に「校歌」CD と「清陵高・附属中」PR ビデオを贈る
- 4 . 22 着任教職員歓迎会（ぬのはん）
 新任職員 24 名 矢崎和広会長、山崎晃副会長、矢澤博事務局長
- 4 . 23 下諏訪支部総会（ぎん月）
 矢崎和広会長、石城正志校長
- 4 . 28 会計監査
 河西節郎監事、鮎沢茂登監事
 一般財団法人諏訪清陵会
 諏訪清陵同窓会
- 5 . 20 同窓会報 42 号発送
 会報担当 83 回生
- 5 . 21 新旧「副校長：田中幸一／佐倉俊」歓送迎会（雫石）
 矢崎和広会長、今井正喜会長補佐、矢澤博事務局長
- 5 . 28 一般財団法人諏訪清陵会
 理事・評議員合同会議
 諏訪清陵同窓会常任幹事会・幹事会・懇親会
 常任幹事、支部幹事、学年幹事
- 5 . 28 上伊那支部総会（辰野パークホテル）
 矢崎和広会長、北澤潔教頭
- 6 . 25 諏訪清陵同窓会定期総会（ホテル紅や）
 平成 27 年度事業報告・決算報告
 平成 28 年度事業計画・収支予算
 母校創立 120 周年事業について
 パネルディスカッション「清陵時代と今の自分：その関わり」
 春山明哲氏・中山千恵子氏・矢島学氏
 懇親会
- 8 . 7 東海支部総会（名古屋ニューキャッスル）
 矢崎和広会長、石城正志校長
10. 2 東京支部総会（アルカディア市ヶ谷）
 矢崎和広会長、石城正志校長
10. 6 120 周年記念実行委員会会計監査
 鮎沢茂登監事
 矢澤博事務局長
10. 25 母校湖周マラソン（うしまさ坂支援）
 OB 参加多数参加
11. 5 原支部総会（樺ノ木荘）
 矢崎和広会長、石城正志校長
11. 11 諏訪支部総会（シティホテル成田や）
 矢崎和広会長、北澤潔教頭
11. 12 物故者慰霊法要（地藏寺）
 臨時常任幹事会
11. 19 松本支部総会（ピレネ A ホール）
 矢崎和広会長、北澤潔教頭
11. 25 北信支部総会（ホテル国際 21）
 矢崎和広会長、石城正志校長
12. 8 83・84 回生引継会（吉祥）
 矢崎和広会長、矢澤博事務局長
 83 回生、84 回生・85 回生
12. 30 東京清陵会事務局打合せ（いずみ屋）
 北原譲東京事務局長・北澤潔教頭・矢澤博事務局長・他 4 名
- 平成 29 年
- 2 . 2 当番幹事学年 84 回生打合せ（月心）
 矢崎和広会長、矢澤博事務局長、84 回生
- 2 . 4 茅野支部総会（マリオローヤル会館）
 矢崎和広会長、石城正志校長、矢澤博事務局長
- 2 . 24 岡谷支部総会（ホテル岡谷）
 石城正志校長、矢澤博事務局長
- 2 . 25 一般財団法人諏訪清陵会
 平成 29 年度事業計画・収支予算
 諏訪清陵同窓会常任幹事会・幹事会・懇親会
 常任幹事、支部幹事、学年幹事
 平成 29 年度事業計画・収支予算
 各支部報告・生徒 OB 交流会・女子会・ふるさと納税他
- 2 . 26 富士見支部総会（大奥）
 矢崎和広会長、石城正志校長
- 3 . 4 諏訪清陵高校 120 回生卒業式
 卒業生 241 名（女子 109 名）
 山崎晃副会長、今井正喜会長補佐、矢澤博事務局長
 卒業記念品贈呈（高校：印鑑 中学：卒業証書入れ）
- 3 . 12 関西支部総会（大阪第一ホテル）
 石城正志校長、矢澤博事務局長
- 3 . 24 転退職職員送別会（ホテル浜の湯）
 山崎晃副会長、今井正喜会長補佐、矢澤博事務局長

平成 29 年度 諏訪清陵高校同窓会 事業計画書（案）

（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

1. 母校創立 120 周年記念事業
 (1) 母校 120 年史誌作成
2. 同窓会定例事業
 [会員交流事業]
 (1) 平成 29 年度定期総会開催 6 月 24 日（土） ホテル紅や
 (2) 清陵同窓会報発行 第 43 号 編集担当 84 回生
 (3) 各支部活動促進
 (4) 先輩・物故会員慰霊法要 11 月 11 日（土） 地藏寺
 (5) （一財）諏訪清陵会運営支援
- [母校教育助成事業]
 (1) 母校クラブ活動・自反会助成
 クラブ活動・自反会同窓会後援会拡充
 会費納入活動強化
 母校クラブ後援会会計・自反会会計へ拠出
 (2) 生徒・OB 交流会
 定期交流会開催
 (3) 新入生・卒業生 記念品贈呈
 入学：学校案内ビデオ
 校歌 CD
 卒業：印鑑
 中学生 卒業証書入れ
 (4) ふるさと納税事業母校支援
 「長野県版さとふる」清陵高校指定応募

平成 28 年度同窓会一般会計決算書

平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日

収 入 総 額 20,963,238 円
支 出 総 額 18,005,050 円
次年度繰越額 2,958,188 円

Ⅰ 収入の部					(単位：円)
科 目	予算額	決算額	増 減	備 考	
前年度繰越金	4,224,043	7,902,559	△ 3,678,516	28 年度決算額	
入 会 金	2,400,000	2,380,000	20,000	新入生 238 名	
終 身 会 費	4,800,000	4,760,000	40,000	新入生 238 名	
クラブ活動・自反会後援会	3,500,000	5,769,450	△ 2,269,450		
受 取 利 息	1,000	351	649		
物 品 販 売	15,000	134,337	△ 119,337		
雑 収 入	5,000	16,541	△ 11,541		
収 入 合 計	14,945,043	20,963,238	△ 6,018,195		

Ⅱ 支出の部					(単位：円)
科 目	予算額	決算額	増 減	備 考	
自反会(土曜講座)助成	2,100,000	2,100,000	0		
クラブ活動助成	2,760,000	2,760,000	0		
そ の 他 助 成	600,000	582,200	17,800	卒業生記念品代、清水ヶ丘便り	
(一財)諏訪清陵会寄附	500,000	500,000	0	財団運営費	
定 期 総 会 費	500,000	504,926	△ 4,926	運営費、資料印刷費、広告代他	
支部活動奨励金	500,000	500,000	0	(旧) 支部総会祝儀	
そ の 他 事 業	20,000	20,000	0	湖周マラソン助成他	
会報会計繰出金	1,800,000	1,800,000	0	同窓会報発行	
会館維持会計繰出金	50,000	50,000	0	清陵会館補修・設備更新	
120 周年記念事業	1,900,000	1,788,191	111,809	記念事業（ビデオ作成、校歌 CD 作成）	
給 料 手 当	600,000	600,000	0	事務局長給与	
会 議 費	250,000	150,841	99,159	常任幹事会・幹事会他	
旅 費	650,000	677,350	△ 27,350	役員会旅費、事務局長交通費	
事 務 所 費	700,000	971,542	△ 271,542	消耗品、通信、備品、慶弔、外部委託	
基本財産繰出	0	5,000,000	△ 5,000,000		
予 備 費	2,015,043	0	2,015,043		
支 出 合 計	14,945,043	18,005,050	△ 3,060,007		

平成 29 年度同窓会一般会計予算書（案）

平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

収 入 総 額 15,679,188 円
支 出 総 額 15,679,188 円
次年度繰越額 0 円

Ⅰ 収入の部					(単位：円)
科 目	予算額	28 年度予算額	増 減	備 考	
前年度繰越金（一般会計）	2,958,188	4,224,043	△ 1,265,855	28 年度決算額見込	
クラブ活動・自反会後援会	5,500,000	3,500,000	2,000,000		
入 会 金	2,400,000	2,400,000	0	新入生 240 名×1 万円=240 万円	
終 身 会 費	4,800,000	4,800,000	0	新入生 240 名×2 万円=480 万円	
受 取 利 息	1,000	1,000	0		
物 品 販 売	15,000	15,000	0		
雑 収 入	5,000	5,000	0		
収 入 合 計	15,679,188	14,945,043	734,145		

Ⅱ 支出の部					(単位：円)
科 目	予算額	28 年度予算額	増 減	備 考	
自反会(土曜講座)助成	2,100,000	2,100,000	0		
クラブ活動助成	3,210,000	2,760,000	450,000	遠征費・物品補助・中学	
そ の 他 助 成	600,000	600,000	0	卒業記念印鑑、学校案内・清水ヶ丘便り	
(一財)諏訪清陵会寄付	500,000	500,000	0	財団運営費	
定 期 総 会 費	550,000	500,000	50,000	運営費、資料印刷費、広告代他	
支部活動奨励金	600,000	500,000	100,000	(旧) 支部総会祝儀	
女子会活動助成	300,000	0	300,000	本部・各支部助成	
そ の 他 事 業	20,000	20,000	0	湖周マラソン助成（レモン代、OB 参加慰労）	
会報会計繰出金	1,800,000	1,800,000	0	同窓会報発行	
会館維持会計繰出金	50,000	50,000	0	清陵会館補修・設備更新	
120 周年記念事業		1,900,000	△ 1,900,000	学校案内ビデオ、校歌 CD、120 年史	
給 料 手 当	600,000	600,000	0	事務局長給与	
会 議 費	250,000	250,000	0	常任幹事会・幹事会他	
旅 費	650,000	650,000	0	役員会旅費、事務局長交通費	
事 務 所 費	700,000	700,000	0	消耗品、通信、備品、慶弔、業務委託、租税公課	
予 備 費	3,749,188	2,015,043	1,734,145		
支 出 合 計	15,679,188	14,945,043	734,145		
次年度繰越金	0	0	0		

平成 28 年度 諏訪清陵高等学校同窓会 基本財産及び特別会計 決算報告

平成 28 年度 諏訪清陵高校同窓会基本財産目録

（平成 29 年 3 月 31 日 現在）

	基本財産	46,900,356 円
(内訳) 定期預金	諏訪信用金庫	20,000,000 円
	同 諏訪信用金庫	10,000,000 円
	同 諏訪信用金庫	3,000,000 円
	同 諏訪信用金庫	1,400,356 円
	同 八十二銀行	5,500,000 円
	同 八十二銀行	2,000,000 円
	同 八十二銀行	5,000,000 円

平成 28 年度 同窓会報 特別会計決算報告

（平成 29 年 3 月 31 日 現在）

繰越金	1,102,401 円
繰入金	1,800,000 円（一般会計より）
利 息	15 円
広告収入	680,000 円
支出額	2,536,912 円（印刷費・発送費）
差引残高	1,045,504 円（平成 29 年度へ繰越）

平成 28 年度 会館維持 特別会計決算報告

（平成 29 年 3 月 31 日 現在）

繰越金	1,119,199 円
繰入金	50,000 円（一般会計より）
利 息	11 円
支出額	0 円
差引残高	1,169,210 円（平成 29 年度へ繰越）

地区支部だより

	関西支部	東海支部	東京支部	松本支部	上伊那支部	北信支部
支部役員	支部長：土橋勝 (64 回) 副支部長：今井文人 (52 回)、小林悟郎 (56 回)、山田正幸 (59 回)、岡田敏史 (63 回) 監事：篠原明彦 (69 回)、北原幸一 (70 回) 相談役：河西計介 (42 回)、小坂祥造 (63 回) 顧問：吉澤啓介 (57 回) 事務局長：花岡正 (69 回)、神戸正幸 (66 回) 幹事：小松文吉 (56 回)、三溝善一 (56 回)、松木本興 (61 回)、竹中由幸 (63 回)、鈴木勝 (64 回)、神戸正幸 (66 回)、津金正典 (69 回)、藤森廣幸 (70 回)、植松高志 (72 回)、名取和一 (75 回)	支部長：太田龍朗 副支部長：佐々木忠男 (64 回)、今井安榮 (67 回) 幹事：浜一吉 (65 回)、保坂秀正 (68 回)、山口眞紀雄 (69 回)、今井啓雄 (89 回) 会計監査：下枝晴彦 (61 回) 事務局次長：小林良章 (75 回) 事務局次長：演隆二 (73 回)、矢澤弘司 (81 回)	支部長・会長：平林千義 (67 回) 副支部長・副会長：長田宏子 (62 回)、守矢早苗 (67 回)、原大 (73 回) 会計幹事：小海健治 (84 回) 監査幹事：今井恒夫 (57 回) 監査幹事：有賀朝彦 (63 回) その他：事務局長：北原謙 (82 回)、事務局次長：小林国利 (62 回)、関屋孝行 (76 回)、矢崎理恵 (81 回)、岡本徹 (83 回)、赤羽俊昭 (84 回)、清水信次 (84 回)、佐藤美智子 (88 回)、荒木健太郎 (99 回)	支部長：小林治雄 副支部長：堀川精一、矢崎幹明 幹事長：矢崎幹明、常任幹事：藤森邦秀、土屋公男、三井嘉啓、竹内達也 会計：山田巻義 会計監査：野口義輝	支部長：大森尚人 (68 回) 副支部長：伊藤隆一 (58 回) 幹事長：赤羽博 (78 回) 事務局：加藤恒男 (86 回) 会計幹事：武居保男 (80 回) 幹事：長谷川茂夫 (60 回)、林靖 (62 回)、加島範久 (70 回)、根橋義太郎 (71 回)、川島弘 (73 回)、寺島則子 (79 回)、福島正寿 (80 回)、橋本実樹 (83 回)、中村海基 (92 回)、古村慎二 (92 回)、平泉規 (94 回)	支部長：中村博 (72 回) 副支部長：岩本弘 (65 回)、花岡佳市 (71 回)、赤羽昭彦 (76 回)、小林豊茂 (84 回) 幹事：藤森秀彦 (85 回)
事務局連絡先	〒 562-0025 大阪府箕面市栗生外院 1-17-1-1311 TEL: 072-727-3616 Email: hanaoka1311@yahoo.co.jp	〒 452-0946 愛知県清須市廻間 2-2-17 小林良章方 TEL: 090-9912-3428	文京区本郷 1-10-14 加奈利屋館 7 階 TEL: 03-3812-5887 FAX: 03-3812-5887 E-mail: tokyo-seiryokai@eos.ocn.ne.jp	松本市里山辺 1653-15 山田巻義方 TEL: 0263-34-6910 携帯: 090-7403-7641 FAX: 0263-34-6910	〒 399-0425 上伊那郡辰野町樋口 2219 TEL: 090-2152-2892 FAX: 0266-43-2822 Email: flat-flowood@juno.ocn.ne.jp	長野市安茂里 701-1 セジュール中道 203 号 TEL: 026-228-1622 Email: hidefujii@shinmai.co.jp
直近の支部総会	総 会：平成 29 年 3 月 12 日 (日) 会 場：大阪第一ホテル 参加者：41 名 講 演：「古代の近江 継体大王と息長氏」 講 師：小林悟郎 (56 回) 来賓挨拶：石城正志校長、同窓会矢澤博事務局長 総会の案内：当番学年矢崎幹事 議 事：平成 28 年度活動報告 / 会計報告、平成 29 年度活動計画 / 予算、支部役員改選 パーティー・福引抽選会・校歌斉唱・琵琶湖周航の歌斉唱	平成 28 年 8 月 6 日 場所：キャッスルプラザ(名古屋市中区) 出席者：26 名 内容： 1. 特別講演：「南米ポリビア共和国青年海外協力隊で学んだこと」 講師：教賢(牧島)不二佳さん(89回・知多市健康福祉部) 2. 来賓挨拶及び近況報告：矢崎同窓会長、石城学校長 3. 会務報告及び支部議案審議 4. 懇親会：若手会員 4 名が初参加し、先輩諸兄も近年にない盛り上がり。参加者全員が 3 分間スピーチの後、NHKTV 番組「魅惑のソナタ」で紹介された日本一長い校歌斉唱で締め。	平成 28 年 10 月 2 日 場所：アルカディア市ヶ谷 出席者：203 名 内容： 総会：会務報告、事業計画、会計報告、予算、監査報告 基調講演：中山千恵子 (83 回・音楽プロデューサー) 音楽を通じて時代に寄り添う～初期衝動を忘れない!! 懇親会：会長、来賓 (矢崎同窓会長、石城校長) 挨拶、鏡割り、ミニライブ (藤森 敬一・83 回)、校歌斉唱、万歳三唱	実施日：28 年 11 月 19 日 (土) 場所：松本駅前ビレネ倶楽部 参加者：24 名 矢崎同窓会長、北澤教頭をお迎えして大変盛り上がった総会となりました。ここ数年来やや停滞気味であった、当支部活動を「どうした松本支部？」と認識して伝統ある支部活動復活を目指す節目と位置づけました。	平成 29 年度総会 (H29 年 4 月 22 日・土) 於 たつのパークホテル ① 28 年度事業報告・決算承認 並びに 29 年度事業計画・予算案の承認 ② 新役員の承認 (平泉規氏 94 回) ③ 記念講演「自反而縮離 千万人吾往矣」講師 馬淵商店店主 馬淵泰太郎氏 (70 回) 辰野出身・在住 ④ 招待者 本部 矢崎和広会長 学校 学校長 ⑤ 参加者予定 50 ～ 55 人	平成 28 年 11 月 25 日 場所：ホテル国際 21 出席者：44 名 支部長挨拶、来賓挨拶 (矢崎和広同窓会長、石城正志校長)、幹事報告、懇親会、校歌斉唱、万歳三唱。ホテル内で二次会。
前年度活動	第 19 回総会 (平成 28 年 3 月 13 日) 部会活動 ゴルフ部会 第 33 回 平成 28 年 5 月 26、27 日 (木、金) 第 34 回 平成 28 年 11 月 30 日 (水) 歩こう部会 平成 28 年 4 月 3 日 (日) 平成 28 年 11 月 12 日 (日) カルチャー部会 特になし 会報部会 会報 発行日 送付数 第 26 号 1 月 29 日 227 名 支部役員会 9 月 11 日 (日) 18 ～ 20 時	平成 28 年 9 月 10 日：支部幹事会「今後の活動方針」 平成 28 年 12 月 24 日：支部幹事会「次回支部総会の運用及び新入会員獲得について」 平成 29 年 4 月：支部幹事会 (予定)	東京清陵会だより 27 号の発行、ゴルフ会の開催、清陵勉強会 (隔月 偶数月) の開催、事務局会議、常任幹事会、学年幹事会の開催、働くことを考える若手の会開催 (11 月・出席人数 45 人)、新卒歓迎、学生交流会の開催 (5 月・出席 36 人)、ミドル交流会の開催 (3 月・出席人数 35 人)、女子会 (7 月・出席人数 28 人)、清陵本部同窓会、東京同窓連、南信同窓連会議・行事への参加、寒水会 (小石川高校同窓会との共催) への参加、委員会制度の導入	役員会 (4 回) ① 会員名簿の整理 ① ② 総会参加者増を図る方法の決定事項 町内外の女性会員の参加奨励 女性及び 40 歳未満の会員の総会懇親会参加費を 5,000 円にする。 総会のみ参加者は 500 円 (写真代) とする。	支部役員交代 (支部長交代・副支部長 2 名交代) 平成 28 年 7 月 22 日 支部役員会	
今年度の計画	第 20 回総会 平成 29 年 3 月 12 日 (日) 部会構成と活動計画 ゴルフ部会 春、秋 2 回開催予定 歩こう部会 春、秋 2 回開催予定 カルチャー部会 行事は未定 広報部会 会報は年 1 回発行する 支部役員会 必要に応じて開催する	平成 29 年 8 月 5 日 (土) 東海支部総会 (キャッスルプラザ・名古屋市中区)	東京清陵会だより 28 号の発行、総会・懇親会の開催 (10 月 1 日アルカディア市ヶ谷)、勉強会の開催、ゴルフ会の開催、寒水会への参加、ミドル交流会の開催、働くことを考える学生の会開催、新卒歓迎、学生交流会開催、東京清陵会女子会の開催	同窓会本部幹事会への出席と本部事業計画への支援「近々役員会開催予定」 女性会員対策について 対象となる女性会員が極めて少ない、模索していくが早期実行は不可能な状況と考えているが、一歩踏み出してみたいと考えている。 新たな事業について 在校時に味わった「菊魁・ボート」への思いが強いことが今総会でわかった。 幹事会、青木成雄幹事に相談したら対応可能な対応をいただいたので実現したい。	① 支部総会開催 (H30 年 4 ～ 5 月) ② 役員会 (総会総括・新年会・次期総会の検討・総会内容確認など随時) ③ 前年に比べて、支部活動の活動を充実させる。 ④ 新しい事業の検討。たとえば、女子部の創設、ゴルフコンペ等 平成 29 年 7 月から 30 年 6 月までの支部活動計画	平成 29 年 7 月：支部役員会 平成 29 年 11 月：支部総会

提案します
美味しい生活!



岡谷店・茅野横内店



代表取締役 武田 真一 (84 回生)

専務取締役 武田 哲夫 (90 回生)



本部 / 諏訪市清水 1-3-21
TEL: 0266-52-4088



内科・胃腸内科・外科
ユーカリの森クリニック

院長 上島 哲哉

内視鏡検査 (胃・大腸)

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
8:30 ～ 12:00	●	●	●	●	●	●	
15:00 ～ 18:00	●	●		●	●		

※受付時間 8:30 ～ 11:30、15:00 ～ 17:30
箕輪町大字中箕輪 3007-2

TEL 98-7855 FAX 98-7805

第 43 号

清 陵 同 窓 会 報

平成 29 年 5 月 31 日発行 (23)

	原支部	富士見支部	茅野支部	諏訪支部	下諏訪支部	岡谷支部
支部役員	支部長：荒木敬悦 (72 回) 副支部長：藤原光郎 (75 回)	支部長：平出重昭 (72 回) 副支部長：名取重治 (72 回) 同 上：五味公守 (74 回) 事務局：川合弘人 (76 回)	支部長：北原正信 (69 回) 副支部長：未定 事務局長：長田秀彦 (79 回)	支部長：永泉悦夫 (72 回) 副支部長：小泉和彦 (74 回) 事務局長：小島実 (72 回) 広報局長：藤森潔 (72 回) 会計：松本敏博 (73 回)	支部長：笠島信明 (69 回) 副支部長：久保田利広 (71 回) 副支部長：林元夫 (68 回) 事務局：青木實 (69 回)	支部長：小口憲司 (69 回) 副支部長：丸山剛 (64 回) 副支部長：竹村文男 (72 回) 副支部長：宮坂好史 (75 回)
事務局連絡先	〒 391-0106 諏訪郡原村 10115-2 TEL：0266-79-4019 E-mail：qqvww8ux9k@lime.ocn.ne.jp	川合弘人 (76 回) 〒 399-0211 諏訪郡富士見町富士見 8400-74 TEL：0266-62-2774	茅野市玉川 7316 TEL：0266-79-5674 FAX：0266-79-5674 Email：dfann@pol3.lcv.ne.jp	〒 392-0015 諏訪市中洲神宮寺 768 TEL：0266-53-6168 Email：mhs6168@po6.lcv.ne.jp	〒 393-0021 下諏訪町武居 5993 青木方 TEL：0266-27-9300 FAX：0266-27-9300	〒 394-8611 岡谷市郷田 2-1-8 諏訪信用金庫内 TEL：0266-23-4567 FAX：0266-24-4055 Email：soumubu-2@suwashinkin.jp
直近の支部総会	平成 28 年 11 月 5 日 場所：横の木荘 出席者：15 名 内容：矢崎同窓会長、石城校長先生をお招きして原支部総会を開催しました。いかにして参加者を増やすか、とりわけ若手を増やすことが課題です。	平成 29 年 2 月 26 日 (日) 場所：割烹「大奥」 出席者 35 人 支部長挨拶、来賓 (会長・学校長) 挨拶、議案審議 (事業報告・会計報告)、役員改選 (講演) 小林光廣氏 (70 回・富士見町神戸出身)「香り・香料について」協力：試料提供長谷川香料株式会社	平成 29 年 2 月 4 日 場所：マリオローヤル会館 出席：70 名 同窓会長挨拶及び会務報告：矢崎会長 学校からの近況報告：矢澤事務局長 講演：「茅野市の読書・図書館教育について」 講師：茅野市教育長 山田利幸氏 (77 回) 懇親会	平成 28 年 11 月 11 日 (金) 諏訪シティホテル成田屋 出席：104 名 挨拶：小松支部長、矢崎同窓会長、石城校長 議事：会務・会計・監査報告 役員改選 講演：「防衛駐在官の見た中国」 講師：大澤洋一氏 (84 回) 陸上自衛隊一佐 関東補給処装備計画部長	平成 29 年 4 月 15 日 (土) 18：00 ～ (予定) 総会 事業報告 決算報告 講演会 「同窓会の現状とこれからの展望について」矢崎和広同窓会長 「新任教清陵高校・中学における基本方針について」西沢宏学校長	平成 29 年 2 月 26 日 (金) ホテル岡谷にて 支部総会参加者 78 名 支部長挨拶、来賓祝辞 (石城校長)、同窓会報告 (矢澤事務局長) 議案審議 (平成 28 年度事業報告、会計報告)、報告事項 (当番幹事 84 回生より全体総会についての内容報告及び協力依頼) 総会後、花岡榎好・顧問 (68 回生) による「諏訪の景況と課題」と題した経済講演会を行いました。 講演会終了後は懇親会を行いました。 50 回生の宮坂芳久先輩の乾杯の発声で幕を開けた懇親会は、世代を超えた交流が図られ、最後に 84 回生の音頭による校歌斉唱を行い、56 回生の小宮山啓一朗先輩、武居清明先輩の発声による万歳で幕を閉じました。
前年度活動	なし	支部 (岳陵会) 会報の発行 (6 月) 支部 (岳陵会) 役員会・支部 (岳陵会) 総会 支部会員弔問	平成 28 年 11 月 18 日：支部幹事会 (役員の改選及び支部総会について) 平成 29 年 1 月 13 日：支部幹事会 (役員の改選及び支部総会について) 平成 29 年 2 月 4 日：支部総会開催 平成 29 年 5 月 (予定)：支部幹事宛本部総会の通知及び出席取りまとめの依頼	平成 28 年 9 月 8 日 役員会 (支部総会の流れ確認) 10 月 20 日 役員会 (支部総会詳細確認チケット販売分担) 11 月 11 日 支部総会 (幹事 84 回生) 役員改選 平成 29 年 3 月 5 日 役員会 (29 年度行事日程確認) 3 月 26 日 四役会議 (参加者増対策・学年幹事網羅)	平成 28 年 8 月 29 日 (土) 午後 6 時 納涼会 会 場：オルフェウス 25 名参加	
今年度の計画	原支部総会を 11 月頃開催する予定です。多くの方のご参加をお願いします。	支部 (岳陵会) 会報の発行 (6 月ごろ) 支部 (岳陵会) 役員会・支部 (岳陵会) 総会 支部会員弔問	平成 29 年 11 月：支部幹事会 (支部総会について) 平成 30 年 1 月：支部幹事会 (支部総会について) 平成 30 年 2 月：支部総会開催 平成 30 年 5 月：支部幹事宛本部総会の通知及び出席取りまとめの依頼	平成 29 年 3 月 30 日 第 1 回支部役員会 (全役員紹介、日程確認) 9 月 9 日 第 2 回支部役員会 (支部総会概要確認) 10 月 14 日 第 3 回支部役員会 (支部総会最終確認) 11 月 10 日 諏訪支部定期総会 (幹事 85 回生・講演他)	平成 29 年 8 月 納涼会 平成 30 年 4 月 総会	

NC 施盤精密切削加工

有限会社 白倉精機製作所

代表取締役 白倉 博 (84 回生)

〒393-0031 長野県諏訪郡下諏訪町 6351
TEL:0266-27-6592 FAX:0266-28-8296
URL:http://www.sirack.jp

漢方相談・処方箋調剤



二乗薬局

代表取締役 井上 幸彦 (84 回)

井上 彦次 (42 回)

浜 正一 (70 回)

松木 優 (72 回)

〒392-0026 諏訪市大手 1-3-2
TEL:0266-52-1242 FAX:0266-52-3460

公益財団法人 諏訪圏学校理科教育振興基金について

事業等の報告

当基金（略称「理振」）は諏訪清陵高等学校の理科教育に関する研究を奨励援助し、その振興に寄与することを目的として発足。その後その対象を諏訪地域等の中学校へと広げ、平成 23 年 4 月 1 日「公益財団法人」として認可をうけました。

現在は、諏訪清陵高等学校の理科系クラブへの研究助成、資材助成を行うとともに、諏訪地域の中高一貫校及び中学校（17 校）に対し理科教育等の振興のための助成金の支給を実施しています。また、助成事業の成果は、毎年「理科研究収録」としてまとめ、その足跡を残しております。

昨年度（平成 28 年度）は助成事

業として、高等学校に対し 800,000 円、中学校に対し 588,627 円の助成事業を実施いたしました。

尚、平成 26 年度より中学校に対する助成を順番性から応募性に変更し、より積極的な当基金の利用を中学校に働きかけております。

財政基盤強化のお願い

当基金はこれまで幾多の先達から賜った貴重な寄付金を「基本財産」とし、その運用益で運営してまいりました。

昨今の経済状況では、高金利、高利回りは期待できず、「基本財産」の運用益だけでは十分な事業運営が難しくなっております。「基本財産」の運用益により公益事業を継

理事長 矢崎 和広（68 回生）

続していく為には、運用財源の「基本財産」を増強することで対応するしか方法はありません。

つきましては、同窓生の方々に、「諏訪地方等の理科教育」振興のためご協力をお願いする次第です。

公益財団法人の許可を受けたことにより税法上、個人の場合は所得控除、法人の場合は損金算入等の特典があり、寄附をしていただき易くなっております。

詳細につきましては、以下の連絡先までお問い合わせ願います。

【連絡先】

常務理事 小松千章（62 回生）
自宅 0266-52-3015
携帯 090-1868-2998

学年会短信

< 45 回生 >

平成 28 年 6 月の支部総会の日にあわせた 45 回生の同級会は、出席希望者 2 名の少数であったため、総会は欠席、同級会も中止しました。その後、同級会は同年 11 月 2 日（日）に“卒寿祝賀・顔見世同級会”と銘打って、諏訪市内の割烹仙岳で、正午より開催しました。当日は快晴で、元気で歩ける 90 才以上になった 11 名が出席しました。無礼講と敬称略の会で、『1 年 1 学期の成績 1 番』と自称する小菅君を先頭に、1 人 5 分間の近況報告を行い、酒は飲み放題で午後 3 時まで、大盛会でした。

今回の同級会は、平成 29 年 4 月 23 日（日）正午より割烹仙岳で開催と決定して、すでに通知済みです。（45 回生 1 年生の運動会が昭和 14 年 4 月 25 日であったため）

前回の“卒寿祝賀・顔見世同級会”が 11 月 2 日に開催された理由は、昭和 18 年 11 月 3 日は明治節で祝日休みでしたが、45 回生最後の武道大会で登校日でした。それに、陸士、海兵の合格発表日で、県下 12 校中第 1 位の大量合格者が掲示板一杯に書き出されたその日が、私たちにとっての大記念日であったからでした。

学年幹事 太田吉郎（電話）0266-52-2844

< 50 回生 >（互助会）

1931 年（生）～ 2017 年、素数年間、よく生き、生かされて来た。昨年も定例互助会は 8 月 17 日「仙岳」にて、出席 16 名。2 次会はカラオケで、意気盛ん。

さて次の素数年は 2027 年、今後でなく“今の在り方”を聞いてみた。

○東京互助会の現状は有賀英夫、林正弘、野口健児の 3 人が永久幹事を務め毎年 10 月第 2 水曜日に一ツ橋の如水会館で開催。昨年は 24 名内諏訪から 4 名参加しました。

今年は 10 月 11 日に開催します。尚 88 歳になる平成 31 年に長い歴史の幕を閉じます（東京 野口健児）

○“そのうちに諏訪湖は氷なくなる”と 73 年も前に物理の授業で湯沢八貫？ 先生が話された事、今は先生の慧眼に敬服。

（東京 今井義博）

○戦争も辞さない時勢に迎合することなく、校風の“千万人と雖も吾往かん”の気概で日々過ごしています。趣味として油絵。

（野田市 鈴木仁郎）

○「家族の高齢者を過保護過ぎはだめ」と曾野綾子が述べているが、私も独立精神を養い老いる体に健康寿命を延ばす努力をしよう。

（豊明市 岩田昌久）

○最初「忠孝」道德の教育を受けたが、終戦で終わった。人生の目標は「人格の完成」、八十五歳の青年として、これをモットーに頑張っています。（西宮市 関伊助）らじお

○シンプルで気品ある我が清陵高校の「校章」（梶の葉）の作者は 50 回生 関舜二君である。

医療法人社団 白美会

東陽歯科クリニック

理事長 増田 和恵（84 回生）

〒135-0016
東京都江東区東陽 1-25-3 栄華 101
TEL：03-5606-8391

何故か年史などではこの作者が同期の他の方になっているのは誤りである。訂正を望む。

因みに関舜二君は蝶の研究の大家。高山村住。（茅野市 浜邦夫）
○朝のラジオ体操・ウォーキング、♪と山歩き。6 月 4 日「北八」（学年幹事 諏訪市竹村一司）

< 52・55 回生 >（双樹会）

戦後の昭和 21 年と学制改革で 3 年後に入学し、同時卒業の我が双樹会、80 歳過ぎてから、年一回の総会・懇親会は休止となったが、月例会は東京（扇寿司）、諏訪（いずみ屋）と双方で続けている。

秋の湖周マラソン、80 歳過ぎて同一学年 3 名参加は我が双樹会のみか。昨年は白川太一君が OB として 40 回連続出場の偉業達成。当日テレビ局の取材放送があり、清陵中高生に交じって走る雄姿がブラウン管に踊った。

諏訪の七日夜は、齢を考え「いずみ屋」で 11 時からの昼間開催。常連に交じって茅野實君も長野から長駆参加、談論風発大いに痛飲。窓を開ければ眼下に上諏訪駅から清水が丘へと本通りが続く。この通学路から本屋さん全てが消えてしまったのを憂える。（藤森昇）

双樹会物故会員の慰霊法要は、今年も昨年と同様に実施します。10 月 7 日（土）、11 時から、地藏寺です。

法要終了後、引き続き「七夕会」をいずみ屋で行います。「法要」「七夕会」ともに多数の参加をねがっています。（千葉春男）

< 60 回生 >

3 月末で全会員満 78 歳。新年度は愈々七〇代最後の年を迎える我々である。

平成 4 年春に始めた『睦和会諏訪無尽の会』は 3 月 6 日の定例会が 297 回目、6 月 6 日で 300 回目となる。

同窓会の学年幹事年（平成 5 年）を成功させる目的で月一回集まった諏訪地域の約 20 人。本務の方は宇宙飛行士毛利さんの講演会を行うなどして大好評に終わったが無尽の会はその後も延々と 25 年続いており最後の 2 人までやるとの心意気だ。定例会以外の行事は②以下

①定例会

毎月 6 日（年中無休） 6 時 零石（元都座南側） 13,000 円
（ビジター男 4,000 円・女 2,000 円）（全国の同期生に知らせてあり飛び込み OK）

②キノコ狩り（5 年）：メンバー先導

③新作花火定例会（4 年）：零石で特製弁当作成

④国内旅行（一泊）：石和・若狭常神・草津・湯田中・別所・白馬・大鹿・七味

⑤国内旅行神社めぐり（一泊）：伊勢・三島・香取鹿島・檀原神宮・出雲

⑥国内旅行祭めぐり（二泊以上）：北北海道・唐津長崎熊本・四国・東北夏祭・京都

信州諏訪



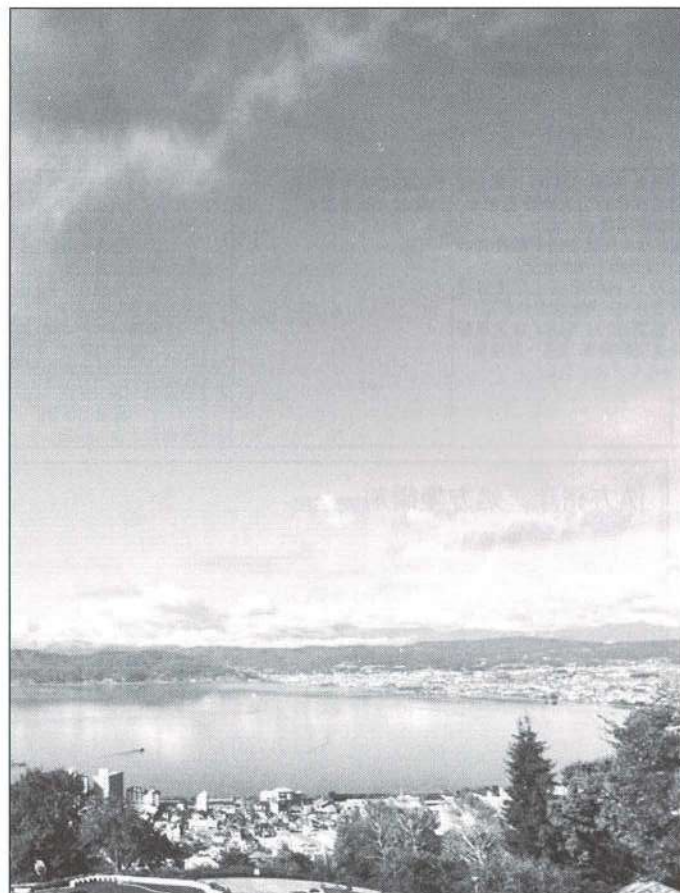
信州味噌・高原漬製造直売

有限会社 丸井伊藤商店

伊藤 英一郎（第 84 回生）

本 社 工 場

〒391-0013 長野県茅野市宮川 4529
TEL:0266-72-2272 FAX:0266-72-0984



この街が好きだから。
 諏訪信用金庫
SUWA SHINKIN BANK

会 長 花岡 柊好（68 回）

⑥同窓会中国旅行 校歌の旅：中国 2 回・ドイツ・イタリア・台湾
(親睦会 諏訪無尽の会 幹事 藤森和弘)

< 61 回生 >

扇会(法人登記済み)として運営してきたが、数年前に解散し、現在は同じメンバーで月 1 回の例会を行っている。会場は、東京の会員が多いため、魚や一丁新宿西口店、魚や一丁銀座本店等で開催している。特に 12 月は忘年会型式で昨年の場合は、例年になくインフルエンザが大流行しているのだから御自愛くださいといった風。

さて来期の日程を立てたので、くる年も元気で楽しい会が持てるようよろしく。といった風。

会場は同期の横川紀夫君が社長をしているため。

同期のゴルフ大会を 6 月下旬に行っている。会場はまだ未定だが、諏訪か茅野に決まりそうだ。

同期の納涼会を行っている会場は仙岳、30 人くらい出席予定。

(61 回 学年幹事 土橋勉)

< 63 回生 > (六三会)

昨年の諏訪地方は、ほぼ一年中いろいろの御柱祭が催され賑やかな一年間でした。

昨年の学年会短信でもお知らせしましたが今年は 63 回生は数え年で喜寿を迎えます。諏訪のクラス幹事会では今年の六三会は泊りで行ったらどうかという意見も出ています。東京の代表幹事達とも相談して従来通りの日帰りにするか喜寿を迎える区切りとしてゆっくりと泊りで行う方が良いのか検討、調整したいと思います。今の所、開催日は 10 月末位を考えています。詳細が決定しだい各クラス幹事より連絡します。今年の六三会が一応の区切りと考えていますので、多くのみなさんの御参加をお願いします。

(学年幹事 原宏 諏訪市中洲 5270)

< 65 回生 >

1、同年会について

恒例の同年会は、例年どおり秋に開催予定です。

開催日時・場所等の詳細については、当番幹事の 4 部と 5 部で検討中です。

8 月頃には連絡しますので、多数の参加をお待ちしています。

2、「八日会」について

諏訪地域在住の 65 回生有志が集まっの飲み会である「八日会」は、引き続き実施しています。毎月 8 日の午後 6 時 30 分から上諏訪駅前の「いずみ屋」で固定開催していますので、気軽に参加してください。諏訪地域在住者以外でも諏訪へ来た際にはぜひ顔を出してください。

(幹事 / 青木成雄 0266-53-0072)

< 66 回生 > (碌々会)

昭和 38 年卒の碌々会会員は、来年 3 月末までに全員 73 歳以上となります。昨年・今年と鬼籍に入る同期生が多くなってきました。

戦後の食糧事情の良くない時代に育ったため、と言う人もいます。

確かに他の学年より多いと思います。

学年総会を還暦、古希、と行い次は喜寿の予定でした。ところが、まり子様よりの電話で「おめえさん、喜寿なんて言ったら皆いなくなっちゃうよ」。3 月 23 日の諏訪碌々会の席で全員一致で、今年と、75 歳時 77 歳時に総会(大宴会)を行う事にしました。

東京碌々会の樋口宗司事務局長にも賛同をいただき次の様に総会を行います。

日時：11 月 場所：諏訪地区 幹事長：小平正八君

幹事：久保田高正君、北原東一君

詳細は追ってご連絡いたします。お楽しみに

(学年幹事 鋤柄英則)

< 68 回生 >

68 回生諸君！ 集いて大いに語ろう！ 同窓会総会懇親会終了後、68 回生の第 18 回学年会を開催します。皆様には連絡できる学友と誘い合って、是非学年会にご出席ください。欠席される方で近況等連絡事項のある時は FAX ください。皆に伝えます。

日時 6 月 24 日(土) 18 時 30 分から

会場 紅蘭(諏訪市湖岸通り 5-17-7 TEL: 0266-58-1443)

会費 3,000 円(当日会場で徴収)

出席・欠席の連絡不要

問い合わせ先：学年幹事 矢沢昭三

TEL: 0266-58-1443 FAX: 0266-52-5177

< 69 回生 > (無垢の会)

「人生七十古来稀なり」いよいよ古稀を迎えました。

昨年は、「清陵出てから 50 年、いまじゃ〜」で、10 月 21 日(金)午後 6 時より、横谷温泉旅館で開催しましたところ、大勢の方々にご参加戴き、ありがとうございました。

今年もよろしくをお願いします。

下記の行事の詳細は、メール・はがき等で通知します。

① 大懇親会・宿泊

日時 【予定】10 月中旬～下旬

場所 【予定】諏訪湖畔のホテル・旅館

担当 矢澤博 (090-3312-1469) hiro.yaza.8974@gmail.com

② 親睦ゴルフ

85 歳まで、120 回開催に向けて皆でがんばっています。

第 66 回：4 月 12 日(水) / 第 67 回：6 月 28 日(水) /

第 68 回：9 月 6 日(水) / 第 69 回：11 月 8 日(水)

会場 フォレストカントリークラブ三井の森

担当 小口憲司 (090-3063-5871) okenji1107@softbank.ne.jp

③ 定期総会終了後の懇親会

日時 6 月 24 日(土) 午後 6 時 30 分より

場所 串焼一丁目(諏訪市大手一丁目)

担当 矢澤博 (090-3312-1469) hiro.yaza.8974@gmail.com

④ 東京支部総会終了後の懇親会

日時 10 月 1 日(日) 午後 5 時より

場所 未定(別途連絡します)

担当 比田井昌英 (090-2545-7038)

masahide.takadahidai@gmail.com

⑤ 女子会 皆が集まりやすい日曜と場所を選定し幹事から連絡します。

担当 比田井和子 (090-3335-5720) kazukoh@gb3.so-net.ne.jp

< 70 回生 >

昨年はまさに「御柱」に追われた 1 年でありましたが無事終了し通常の年となりおだやかなスタートとなりました。当学年の同期会を例年どおり、今年の本会の総会(H. 29 年 6 月 24 日(土) ホテル紅や)同夜の午後 6 時 30 分から諏訪市大手町の「スナック・モンシェリー」で開催を予定しています。その開催通知を往復葉書で出しますが、全員に発送とまでは行きませんので 6 月 15 日(木)までに下記までご一報いただければ結構ですので、是非ご参加下さい。なお、学年会(懇親会)とは別に、「学年会・ゴルフコンペ」(日程未定)の開催も計画します。

代表幹事 小松重一

< 71 回生 >

今年は、我々 71 回生が本校を卒業してから半世紀の節目を迎える記念すべき年です。そして例年通り 6 月 24 日開催の同窓会総会にあわせて「学年会」をいつもの割烹仙岳で開催する予定です。詳細は 71 回生メーリングリストで案内いたしますが、半世紀の重みを意識した企画を考えたいと思います。奮ってご参加願います。

記念ゴルフコンペも例年通り開催しますので、こちらのほうもよろしく願いいたします。

この短信を目にした方は渋江までお問い合わせ願います。

お問い合わせ先

学年幹事 渋江利明

TEL: 090-4751-9642

E-mail: shibue@shibue-seimitsu.co.jp

71 回生ホームページ <http://www.suwaseiry71.org>

< 72 回生 > (篝火の会)

「篝火の会」は、一人ひとりが独自の松明をかざしつつ、その灯りを集めて大きくしていくものです。

御柱で盛り上がった年も過ぎ、「御柱ロス」と思いきや、なんのなんの、またまた御柱です。今回は『綺羅を見るなら』の信濃の国二宮「小野の御柱」です。赤羽忍君(2 部)のお宅に「お宿」をお願いしました。さて……。

「72 回生のホームページ」「清陵のお庭」は、雀のごとくの喧しさもあれば、時折、閑古鳥が占拠しているときもあります。が、幸いにも「鳥インフル」にも襲われず、健在です。ちょっと、覗いてみてください。

東京地区では、林健康君(7 部)を事務局として、年 1 回の忘年会を実施しています。もう 15 回以上になります。昨年も大いに盛り上がりしました。

諏訪地区では、お花見、お盆、忘年会など定期的イベントとともに

に、不定期に「ゆるく」「カントリーキッチンくるみ」(小池義一君 4 部)で呑み会を行っています。

本年も 6 月 24 日同窓会総会終了後「伊呂波」(諏訪市大手町)にて学年総会を実施します。年に 1 回くらい裸になって、口角泡を飛ばしましょう。ねえ、〇〇君！

(学年幹事 小島 実)

< 76 回生 >

76 回生、元気でやっています。

毎年 8 月 14 日には、昼はゴルフ、夜は仙岳で合同同級会を行っています。東京では関屋君が中心となって三金会と銘打ち、毎月 5 ～ 15 名が集まっています。また、関西では二人の花岡君と片山君の三名が中心となり、年間 6 回ほどの集まりを継続しています。飲み会だけでなく、ゴルフ、ラグビー観戦等々、会社の特権をフル活用させてもらっていますことから、諏訪から、東京から、関西支部の集まりにわざわざやってくる仲間もいます。

76 回生のみなさん、今年もお盆に諏訪で会いましょう！

詳しくは、HP をご覧ください。

(<http://www2.plala.or.jp/yellowcard/index.html>)

(76 回生学年幹事 朝倉義信)

< 77 回生 >

同期生諸兄姉の皆様、まずはお変わりなくお過ごしのことと推察いたします。今回皆様にお知らせするのは、連絡先の変更のある方は担当クラス幹事までご一報願いたいという事項であります。次なる再会にむけて必要不可欠のことですのでご協力をお願いするとともに、仲間の消息等情報がありましたらご一報ください。又次回の趣向でご希望等がありましたら遠慮なく申し出ていただきたいと存じます。いずれにしても和顔再会を期して企画を進めて参りますので変わらぬ応援を宜しくお願いする次第です。

(77 回生 学年・クラス幹事一同)

< 79 回生 >

メール等でお知らせしておりますが「還暦祝いかかなき会」を本年 8 月 12 日(土)ベルファイン橋場で行うこととなりました。実行委員長に決まった高木保夫君(1 部)のもと恩師の先生方もお招きして盛大に挙行すべくクラス幹事も張り切って準備にとりかかっていますので、当日は是非是非美味しいお酒を酌み交わしましょう。GPIF 理事長の高橋則広君(6 部)の講演や女性陣をコメンテーターとした談話会も予定しておりますので楽しみに来てください。

なお毎月第 3 水曜日に上諏訪の「ごんべえ」で企画会議の飲み会をしていますので、都合がいたらいつでも合流してください。

(79 回生 学年・クラス幹事一同)

< 80 回生 >

毎年 1 月 1 日夜 17:00 から茅野駅前の「庄や」で新年会をやっています。ぜひ参加してください。チロルの社長高橋幹彦君が幹事をやってくれていますが連絡は私でもかまいません。毎回、「この人は誰？」といった 40 年ぶりの再会もあり楽しみです。また、フェ



太陽工業株式会社



会社所在地

- 本社工場／〒392-8585 長野県諏訪市四賀107 ☎0266-58-7000
- 中州工場／諏訪市中洲4775
- 諏訪南工場／茅野市金沢3410-10
- テクノロジーセンター場／茅野市金沢3410-5

精密加工のリーディングカンパニー(金型設計・製作、金属部品プレス加工)

きみの「理想の花」を咲かせよう!



しんあい学育塾

代 表 堀田 耕介 (84 回生)

東京大学大学院人文社会系研究科修了(修士)

<http://www.gakusoh.co.jp/>

TEL (0266) **58-0111** 諏訪市末広 3-3【上諏訪駅徒歩 5 分】

しみ抜き お直し

もう着られないと思った衣類も
復元加工で再生

大成クリーニング

代表取締役  (85 回生)

諏訪市豊田 1830-6 TEL0266-53-3121

SWATEC

美しい未来環境を創る



スワテック建設株式会社

代表取締役社長 岩波 寿亮 (69 回生)

392-0017 諏訪市城南二丁目 2353
Tel.0266-52-4343 Fax.0266-52-4347

イスブックに「諏訪清陵 80 回生」という公開グループがあるので参加してください。同期生の消息、ニュースなどが投稿されています。今年の新年会の写真も載っています。ところで 2 年後は還暦となります。何かイベントを企画できればと思っています。ご意見をお寄せください。

学年幹事 大久保純男 (sokubo@po22.lcv.ne.jp またはフェイスブックで連絡をください)

< 81 回生 >

81 回生の皆様へ、
2 月 26 日にクラス幹事が集まり、今後の 81 回生の同窓会の進め方について検討しました。そして有志の集まりと同窓会は分けて開催する、同窓会はあまり負担とならず長く続けられる集まりとする、ことを確認しました。具体的には①定期的な懇親会（毎年）と、②数年ごとの同窓会を開催することとなりました。①定期的な懇親会は年 1 回、6 月第 4 土曜日の清陵同窓会定期総会の後、諏訪市成田屋にある「聚らい」で行います。連絡はクラス幹事のメールで行います。②同窓会は 3 年後「還暦」の時に、大きなイベントとなる会を設定します。開催連絡はメールだけではなく、ハガキにて案内して出欠を確認します。また、この 7 月に代表幹事が私から田中達也君に交代することを確認しました。今まで、本当に有難うございました。それでは 6 月 24 日（土）19:00、「聚らい」で会いましょう。
山村宜男

< 84 回生 >

本年度当番年にあたり、会報と総会を担当させていただいております。ご協力いただいております同窓会関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。同年有志にて多数ご尽力を頂いて、なんとか頑張っております。

総会等ご協力いただける同年のみなさん。ぜひご連絡ください。
(学年幹事 矢崎宏明 spex6969@trad.ocn.ne.jp)

< 92 回生 >

2016. 3. 1 発行の清陵高校会誌 67 号にて、特集：座談会「あの日の清陵」として、92 回生の清陵教師百瀬君のご紹介で、学年幹事の笠原が参加させて頂いた、座談会が掲載。

同 7. 2 第 66 回清陵祭 文化講演会「過去の清陵を知る」にて、105 回生荒川あゆみさんと、昔の清陵について清陵中高生に、学生生活や地方会のことを、笠原がお伝えした。今時の、「金色の民」は、終わった後に「We are SEIRYO！」と叫びながら、中央に向かって押しまくる不思議な光景や、第一校歌 8 番は、ゆっくり歌うようになったことを知る。

同 7. 22 東京組 暑気払い 於：西新宿今井屋本店 10 名参加 2 次会 1 名追加

同 12. 7 東京組 忘年会 於：神楽坂からり 11 名参加（京都、長野からの 2 名を含む）

2017 3. 22 諏訪市 九二会卒後 30 周年同期会打合せ 於：諏訪 かいらく 9 名参加（現清陵高校百瀬教諭ほか）。在郷のクラス幹

事候補者選定。開催予定候補日は、2018. 7/7(土)又は 7/14(土)。(7/7. 8 が清陵祭になるかは、H29、冬頃には決定見込み) 第一案は、7/7 同期会 + 同級会、(14 日～16 日の三連休は、各自家族サービス?)。7/7 か 7/14 のどちらがご希望か、ご意見お待ちしております。今年 12 月には開催日を決め、クラス幹事には伝達予定。

★ 2025 年は、92 回生が創立 130 周年記念定期総会の幹事です。クラス幹事を中心に、同級会を開いて輪を広げておきましょう。ご参加、ご協力宜しくお願いします。

(学年幹事 笠原健一 kenkasa@imail.plala.or.jp)

< 93 回生 > 久燦会

2016 年 6 月 5 日、岡谷市カノラホール大ホールにて、93 回生の柳澤寿男氏指揮による「バルカン室内管弦楽団諏訪公演 2016」が盛大に催されました。演奏会に際しまして、同期の皆さんや先輩、後輩方にご協力いただきました。ここで紙面をお借りして御礼申し上げます。氏は現在、バルカン室内管弦楽団音楽監督ならびにコンボフィルハーモニー交響楽団首席指揮者として、紛争の傷跡が残るコンボと日本を行き来しながら、平和を願って音楽活動を続けています。また、国内では玉置浩二さんや坂本龍一さんとコラボレーションをしての演奏会等で活躍されています。

このような氏の活躍を応援するために、『指揮者柳澤寿男諏訪後援会』があります。同窓会の先輩方も大勢関わってくださっています。同期生の皆さん、我々もぜひ応援していきましょう。また、同窓会報をご覧になり、興味をお持ちになった方も共に応援をお願いいたします。個人として後援会の会員になってくださる方は一口 3,000 円になります。ちなみに、担任だった須藤先生をはじめ、恩師の先生方も会員になってくださっています。詳しくは、以下のホームページでお尋ねください。

私は、学年幹事として、氏の応援団長を続けてまいります。これから先も、諏訪の平らをはじめ、日本各地でもコンサートで指揮をする機会があると思いますので、同期の皆さん、ぜひ一緒に応援してまいりましょう。また、同窓生の皆様にも応援の輪を広げていきたいと思っています。ほかにも活躍している同期生がいれば、ぜひ応援をしていきたいと思いますので、ご連絡ください。

我々 93 回生は昨年度サブ幹事ということでしたので、10 年後に当番幹事として定期総会や同窓会報等の仕事をするようになります。足がかりとして、同期で集まって親交を深められればと思い、2016 年 11 月 12 日、茅野市のマリオローヤルにて同期会を開催しました。100 人ほどの出席を見込んで会場をおさえたのですが…、出席者は総勢 16 人。人数は少なかったですが、「集まるのが大事だね。」と言って、再会を喜び合いました。

(学年幹事/吉川豪 yskwgo@yahoo.co.jp)

清陵高校クラブ後援会（3 者）会計報告（PTA・同窓会・学友会）

平成 9 年度に PTA・同窓会・学友会により結成された「清陵高校クラブ後援会」も発足以来 20 年を経過しました。同窓会からは会員各位のご理解を得るなか、この間、約 5,370 万円のご援助をいただいております。

平成 28 年度は、延べ 150 の大会に約 1,400 名の生徒が「清陵」の名を背負って参加し、頑張っております。中でも、端艇部、かるた部、古典ギター部、書道部、天文気象部、音楽部、将棋部など多くのクラブが全国大会に出場するなど、榮譽ある

成績を収めることができましたが、これらの成果が残せたのも同窓会の会員の皆様をはじめとする後援会の皆様のおかげであると生徒及び関係者一同深く感謝しているところでございます。

平成 29 年度につきましても、各クラブとも前年以上の成績を収めるべく活動を始めておりますので、引き続き絶大なるご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(学校事務長 井出 匡彦)

平成 28 年度クラブ活動後援会（3 者）会計決算

収入総額				9,282,126 円
支出総額				9,278,980 円
差引残高				3,146 円

収入の部				(単位：円)
科 目	予算額	収入済額	差引増減	
繰 入 金	8,350,000	8,350,000	0	
同 窓 会	2,260,000	2,260,000	0	
P T A	4,800,000	4,800,000	0	
学 友 会	1,290,000	1,290,000	0	
県費等補助金	750,000	919,951	169,951	
雑 収 入	131	224	△ 125	
繰 越 金	12,169	42,865	0	
合 計	9,112,300	9,282,126	169,826	

支出の部				(単位：円)
科 目	予算額	支出済額	差引増減	
生 徒 遠 征 費	5,800,000	5,613,490	186,510	
大 会 参 加 費	1,400,000	1,755,766	△ 355,766	
登 録 料	1,050,000	907,738	142,262	
施 設 使 用 料	750,000	936,060	△ 186,060	
事 務 費	12,300	19,926	△ 7,626	
備 品 購 入 費	10,000	0	10,000	
予 備 費	90,000	46,000	44,000	
合 計	9,633,000	9,278,980	△ 166,680	

「清陵高校クラブ活動・自反会 同窓会後援会」ご協力のお願い

平素は同窓会活動にご支援を戴き誠にありがとうございます。「清陵高校クラブ活動同窓会後援会」は平成 9 年からお願いしており、母校のクラブ・同好会の生徒が、母校を代表して各種大会へ出場する場合の遠征費や物品費の補助を目的として参りました。更に昨年からは、従来のクラブ・同好会への補助に加え、自反会（土曜日に補習授業、模試、進路指導、基礎学力確認テスト等）や課外学習の充実が急務との結論に至り、同窓会及び PTA・学友会・諏訪清陵会などが資金を拠出し、支援していくことになりました。

その為に、高校入学する生徒から納めて戴く同窓会入会金を、昨年度から 10,000 円に増額をお願いし、終身会費（20,000 円）と併せてお願いしております。【30,000 円 240 名 720 万円】尚、昭和 60 年度（91 回生）以前に入学された同窓生の方々からは、終身会費を納入して戴いておりません。

つきましては同窓会として「清陵高校クラブ活動・自反会 同窓会後援会」に、進学校としての輝かしい伝統を未来につなげるべく、より多くの同窓生にご支援をお願いする次第です。

上記事項をご勘案いただき、平成 28 年度から引き続き、できましたら毎年、少なくとも従来通り 5 年に一回は、後援会費（10,000 円）を納入して戴きますようご協力をお願い申し上げます。

ご送金方法

○同封の「ゆうちょ銀行 払込取扱票」でお願い致します。振込手数料は本会の負担ですが、節約のため、可能な限り「ATM」をご利用願います。
○ご都合で 5 年分一括でない場合は、お手数ですが金額を訂正してお振り込み願います。

粉一筋に 90 余年
株式会社 高山製粉

高山製粉直営
諏訪そば打ち道場

諏訪市中洲神宮寺 465-3



信州そば・上新粉・米の粉
うぐいすな粉・麦こうせん



家族と仲間と楽しい
そば打ちコミュニケーション！

代表取締役 高山猛英 (69 回生)

代表取締役
渋江利明 (71 回生)

〒392-0015 長野県諏訪市大字中洲4600番地
第一精密工業団地
TEL 0266-53-1200(代) FAX 0266-58-3509

渋江精密工業株式会社

エルシーブイの 格安携帯電話サービス

LCV mobile

おすすめプラン 月額 1,580 円～ (税別)

データ通信 3GBプラン 880 円/月
音声通話 700 円/月
(SMS機能(ショートメッセージサービス) 含む)
★市販のSIMフリー端末でも使用可

スマホデビュー! 携帯代を とにかく 安く! 2台目の 通話専用 スマホに

☆使い方に合わせて様々なプランをご用意しています。詳しくはお問合せください。

表示価格は全て税別価格です。別途消費税を申し受けます。

0120-123-833
(受付時間) 平日 9:15～19:00 土日祝日 9:15～18:00
本社/〒392-8609 長野県諏訪市西四821 TEL 0266-53-3833

LCV で お得に節約

テレビ+ネット+電話 3つまとめて「LCV セット割」

① LCV テレビ ② LCV-Net ③ ケーブルプラス 電話

月々 600 円 割引 (税別)

(例) テレビ+ネット+電話 月額 5,392 円 (税別)
月額 5,992 円 + 通話料 600 円割引 → 月額 5,392 円 + 通話料 より

年間 7,200 円 お得!!

http://www.lcv.jp/

エルシーブイ株式会社

クラブ後援会会員芳名 (敬称略)

以下の名簿は、平成 28 年 4 月 1 日～29 年 3 月 31 日に、会費をお振込み戴いた方々です。
ご協力ありがとうございました。

31 回生 宮坂 水穂	47 回生 小澤昭一朗 久保龍太郎 桑田 昭 平出 香	進藤 八郎 瀬木 秀保 橋渡 勇 林 将雄 藤森 定義 細川 昭八 矢崎 齊男 山崎 壯一 横川 端	小林 俊光 薩摩林貞美 篠原 康夫 清水 澄 田中 至 茅野 嘉利 浜 有 濱 光洋 溝口 幸二 堀田 美里 横田 健次 和田 昭通 渡邊 道隆	真道 芳光 武居 章介 武井 勇二 中川 良平 鮎沢 茂登 林 孝典 林 正幸 細野 祐 堀内 敏宏 松澤 俊志 松澤 亮 松下 勲 宮坂 仁 中山 篤	辛 京碩 土橋 勉 中島 健 中村 隆一 細田 純一 堀内 寿郎 堀川喜代太郎 高見澤忠明 守屋誠太郎 山本 裕一 横川 紀夫	64 回生 伊澤 東一 石原 千明 海野光三郎 小澤 俊 小飼 隆文 小松 史俊 高山 功 中澤 俊雄 林 博優 堀内 龍也 宮澤 玄治 山崎 智仁 山田 勝俊 山田 卷義 山本 建夫 横内 敏幸 横内 稔	平林 千義 松尾 勝臣 三井 敏彦 守矢 早苗 矢萩 哲也 山本 巖 吉江 幸次 芳沢 勝利	清水 英俊 高山 博志 平山 哲三 藤森 廣幸 矢島 芳明 米澤 英樹	71 回生 岩波 正和 岩本 達雄 窪田 昭男 磯野 康子 五味 常春 洪江 利明 田畑加久司 原田 昭二 宮坂 敏郎																												
36 回生 吉江 住次	37 回生 宮澤 康夫	38 回生 北原 文雄	39 回生 栗林 松治	40 回生 岩波 重吉 加々見一郎 矢崎 文彦	41 回生 小口 俊弘 保坂 健	42 回生 片桐 好	43 回生 岩本 友一 小泉 末也	44 回生 伊藤 善光 片倉 久夫 高木 章雄 立石 洋司 田中 薫 土田 武雄 藤森 茂一 藤森 安	45 回生 柴田 武男 林 四郎	46 回生 小口 祐利 帯川 藤夫 小平 久平 清水 茂幸 武井 厚隆 千野 貞夫 藤原 廣邦 細川 昭	48 回生 上原 博男 河西 孝夫 川窪 純光 木下 芳英 茅野作之助 鳥羽 良也 中村 善行 永由 利弘 小池 賢	49 回生 上原 秀秋 牛山 精一 笠原 俊彦 片瀬 豊 小池 要人 代田 繁夫 土橋 達也 松木 庄師 宮坂 五郎 宮坂 久臣 山田 早苗	50 回生 阿部 好邦 小口 六郎 唐澤 重雄 菊地 金光 窪田 徳郎 小松 横芳 五味 郁夫 古室長太郎 鈴木 孝 竹村 一司 浜 邦夫 宮坂 弘三 宮坂 哲夫 宮坂 芳久 吉田 守	51 回生 今井 好昭 太田 信男 金松 直也 小泉 仲蔵 小松 袈伴 酒井 和悦	52 回生 青木 博國 伊藤 公夫 今井 邦三 金子 信也 菊池 幸久 茅野 實 萩原 健市 堀田 満 三枝 健男 両角庄二郎 矢崎 精一 長井 和彦 平林 正保	53 回生 今井 常豪 萩原 能男 啓二 実 河西 幸雄 神山 良郷 小林 定喜 小松 茂 酒井 利男 武居 浩明 土橋 平治 永坂 開市 原 隆昭 藤井 真之 細田 悦雄 青木 瑞枝 溝口 正 望月 均 守矢 哲 淵上 良子 矢崎 源吉 渡部 清	54 回生 池田 賜恩 大井 利夫 岡田 茂	55 回生 朝倉 周一 伊藤 忠三 小川 勝嗣 小川 邦夫 小尾 出雲 加賀美久高 金子 政喜 神澤 千里 北川 廣紀 小松 守 城取 俊昭	56 回生 赤羽 正臣 石城 浩吉 今井 正喜 江黒 泰生 小口 正 笠原 忠夫 上條 衛 伯満 小林 常見 小林 英雄 小松 昭 小松 英夫 五味 公夫 康躬 伸梧 田中 得一 茅野 充男 寺島 亮三 鈴木由美子 花岡 孝次 林 善八郎 林 良一 堀田 裕人 御園 廣實 守田 恒 矢嶋 聰 吉田 嵩	57 回生 太田 龍朗 小河原章博 川村 昌平 北原 隆 飯田 玉樹 矢澤 晴男 篠崎 知明	58 回生 赤羽 英勝 一ノ瀬五十志 菊池 功 今井 将隆 植松 峯夫 河西 善実 笠原 文武 菊池 敏一 久保田一夫 窪田 作栄 小平 徳次 小松 寛之 笹岡 拓雄 関 滋 高木 正喜 田中 拓二 土屋 隆 永田 郷雄 波間 哲郎 原田俊次郎 平澤 澄雄 藤森 和弘 藤森 夏実 堀 晃 丸茂 敬昌 宮坂 博巳 宮澤 政文 吉山 善博 米沢 豊	59 回生 朝倉 周一 伊藤 忠三 小川 勝嗣 小川 邦夫 小尾 出雲 加賀美久高 金子 政喜 神澤 千里 北川 廣紀 小松 守 城取 俊昭	60 回生 赤羽 英勝 一ノ瀬五十志 菊池 功 今井 将隆 植松 峯夫 河西 善実 笠原 文武 菊池 敏一 久保田一夫 窪田 作栄 小平 徳次 小松 寛之 笹岡 拓雄 関 滋 高木 正喜 田中 拓二 土屋 隆 永田 郷雄 波間 哲郎 原田俊次郎 平澤 澄雄 藤森 和弘 藤森 夏実 堀 晃 丸茂 敬昌 宮坂 博巳 宮澤 政文 吉山 善博 米沢 豊	61 回生 太田 龍朗 小河原章博 川村 昌平 北原 隆 飯田 玉樹 矢澤 晴男 篠崎 知明	62 回生 中島 澄雄 長田 宏子 藤森 郁男 藤森 健司 丸山 伸一 宮坂 誠一 宮坂 万喜弘 宮澤 生行 三好 武吉 兩角 晃一	63 回生 荒木 信行 伊藤 公博 伊藤 喜夫 牛山 省吾 海野 肇 小口 哲二 祥造 弘久 尾澤 金井 英雄 實 北原 亨 齊藤 直人 高木 鐵也 竹中 由幸 鶴巻 健彦 徳留 淳朔 中村 純一 長谷川文規 原 宏 藤森 宏一 藤森 好則 牧 成治 水野 俊彦 宮坂 尚利 兩角 伸昭 兩角 實 亘理美代子 山田 清重 米山 勉男	64 回生 伊澤 東一 石原 千明 海野光三郎 小澤 俊 小飼 隆文 小松 史俊 高山 功 中澤 俊雄 林 博優 堀内 龍也 宮澤 玄治 山崎 智仁 山田 勝俊 山田 卷義 山本 建夫 横内 敏幸 横内 稔	65 回生 青木 成雄 今井 淳 岩波 武功 牛山 景市 笠原 重治 春日 芳夫 小林 治雄 五味 正明 竹村 友一 中野 明 一吉 丈夫 大川 正昭 細田 厚	66 回生 今井 英雄 植松 武敏 植松 紀晃 小口 泰央 笠原 克彦 河合 三彦 小澤 智己 佐藤 武夫 田中 吉保 原 護 松浦 元喜 降幡 賢一 松崎 洋 丸茂 雅弘	67 回生 上田 俊弘 樋口 善一	68 回生 牛山 和義 大槻 守 栗林 秀吉 小平 貢 小林 史宜 小松 順一 花岡 柊好 藤森 照信 水沢 一夫 向山 智郎 矢崎 和広	69 回生 一ノ瀬輝海 上原 直樹 小川 敏英 小川 正男 小野 仁 笠島 信明 北原 正信 権東 明 比田井昌英 高山 猛英 武村 光男 津金 正典 中田 典昭 中村 正治 花岡 正 浜 寛 林 博隆 林 史章 比田井和子 矢澤 博 矢島 一郎 矢島 正昭	70 回生 小口 修二 小口 卓男 滝沢あや子 倉田 文秋 小林 金好 小林 光廣 小松 清實 渋谷 康海	71 回生 岩波 正和 岩本 達雄 窪田 昭男 磯野 康子 五味 常春 洪江 利明 田畑加久司 原田 昭二 宮坂 敏郎	72 回生 荒木 敬悦 白鳥 洋治 植松 高志 植松 昌弘 笠原 初雄 北原 敬三 熊崎 秀和 土橋 和男 中村 博 名取 重治 山田多美枝 三井 義久 宮坂 伸	73 回生 浅川 辰司 マディーン啓子 窪田 敏 小林 正和 小松 大蔵 小松 宏昭 高橋 和成 岡野 章子 鳥羽 研二 浜 正也 原 大 松木 敏博 宮坂 和生	74 回生 植松 孝彦 大滝 精一 金井 良一 北原 嘉泰 松縄 茂

75 回生 有賀 文彦 原 恵理 河西 英治 飯森裕見子 五味 文彦 高瀬 信行 土橋 宏康 徳嵩 昇一 宮坂 好史	77 回生 伊藤 潔 小澤 周介 春日 敏彦 田添 珠実 小林 祥一 小松 正彦 薩摩林恭子 深井 宣子 菊地 陽子 原 幸弘 樋口 尚宏 堀田 康之 脇坂 隆夫 渡辺 恵祐	小平 茂雄 五味 桂一 五味 稔典 佐藤 進 寺澤 茂 長田 秀彦 畑谷 広治 原田 健	80 回生 工藤 千秋 中村由美子 小口 澄江	81 回生 山本 留美 鈴木 章彦 田中 輝明 長田 敏彦 中野 則雄 花岡 孝臣	82 回生 小口 和彦 金井 久司	土田 知明 古屋 了	83 回生 雨宮 左京 新澤みどり 笠原 敏彦 後藤 克典 小松 裕 五味 弘昌 小山 善男 岡本 徹 小山美由里 原 光彦 伏見 升成 矢頭 峰夫	84 回生 眞田 明美 北澤 潔 長尾 潤子 千野 博章 翠川 隆 渡邊ますみ 矢崎 宏明	具 保 85 回生 石井 寿夫 宇治 義浩 武井 新彦 竹内 良秋	86 回生 牛山 英俊 清水 俊樹 伊藤ゆかり 板橋 美佐 樋代 章平	87 回生 井出 健次 小池 高志 松木 勝一	88 回生 赤池 一馬 伊東みゆき 小川 幸司 久保田真理	杉山 義宣 藤森 真一	89 回生 今井聡一郎 牛山 直秀 金子 哲哉 血脇 洋恵 城取 重行 松本智佐子 矢彦沢 隆	90 回生 荒井 要 池上 明雄 伊藤 浩平 小泉 寛 西瀬 祥一 百瀬 達雄 矢崎 宏明	91 回生 北沢 清二 小松 文美	92 回生 荒井 亮一 笠原 健一	94 回生 笠原 幸枝 北澤 真弓 原田 充 藤森 賢也	95 回生 一ノ瀬弘紀 小松 由貴 斎藤 泰史 御園健一郎	96 回生 五味 弘行 田中 雄一 五味 出雲	98 回生 平川 哲	100 回生 五味 泰史 土橋 俊寛 宮坂 大	102 回生 伊藤 浩 土橋 智康 中根 伸昌	103 回生 立石 一成 小林 大悟 宮坂 洋輔	105 回生 小口 直希 西山 輝	106 回生 下島 貴仁 土田 真理 丹羽 瑞穂 宮坂 茜	107 回生 後藤 貴央 佐々木 文	108 回生 浅野 里実 土田 光明	109 回生 菊池李果子
--	--	---	---	--	--------------------------------	---------------	---	---	---	---	---	--	----------------	---	---	--------------------------------	--------------------------------	---	--	---	----------------------	---	---	--	--------------------------------	--	---------------------------------	---------------------------------	------------------------

諏訪清陵高校84回生の今!		
10月1日(日)は12:00から 東京清陵会総会 ぜひご参加ください 赤羽 俊昭 (toshakahane@gmail.com)	2018年春休み、 諏訪市高校生交換留学募集します 姉妹都市セントルイスに10日間滞在、 現地の高校へ通学 お問合せは諏訪市国際交流協会 細川 洋一 y-hskw@mbc.ocn.ne.jp まで	下諏訪町で、カフェやってます。 Café & Gallery Tel & Fax ひとつぶの麦 0266-55-7213 大木 斉
一般社団法人シーズ発達研究所 講師派遣依頼、お問い合わせは info@seeds2008.org まで 特別支援教育士 大木 斉	青年生まれの御柱仲間の4人です 次回御柱は還暦ですが、まだまだやります 豊田 林 武彦 四賀 有賀和寿 宮阪 洋一 松木 清和	岡村歯科医院 岡村 いづみ
新宿御苑の季節の変化を 勤務先の窓から楽しんでいます 小海 健治	プチ同窓会 (4) やります 予定:2017年8月11日(金) 山の日 詳細はメールにてご案内 7部 小口 理子	新潟大学 人文社会・教育科学系(工学部・教育学部)教授 博士(学術) 牛山 幸彦
新潟大学学友会卓球部 部長・監督 新大クラブ代表 牛山 幸彦	あらためて、 山口美智雄先生の学恩に感謝します。 浜 善久 佐藤 彰人 小宮山 寛	文筆家、銀行員、新聞記者、塾長、FP、舞台 & TV 役者…。 謎多きフリーランス職業家? ただの浮浪者? 素浪人? 藤森 弘事務所 090-3566-6086 https://www.facebook.com/hiroshi.fujimori.731
あなたにぴったりの家を設計します 一般建築士事務所 アトリエネイティ 代表 渡辺 由隆	7部の思い出 濱稲雄先生 84回生3年7部の卒業文集より	「アンガーマネジメント」を学んでみませんか? 職場、子育て、介護など、みなさんの周りに必ず潜んでいる「イライラ」! 「怒り」の感情と上手につき合う心理トレーニングを紹介しています。 一般社団法人 日本アンガーマネジメント協会 アンガーマネジメントコンサルタント™ 土田 英文 E-mail: ebun3@msn.com 公式サイト: https://www.angermanagement.co.jp